

2012年卒第5回 マイナビアンケート
「2012年卒学生の現状調査」集計結果報告

- 調査期間： 2011年10月20日～10月30日（前年は2010年12月2日～12月15日の期間に調査）
- 調査方法： 10月20日時点のマイナビ全会員にハイブリッドDM(WEB DM)で配信。
- 有効回答： 3,117名
- 学生の属性データ

	回答数	比率
男子	1,428	45.8%
女子	1,689	54.2%
総計	3,117	100.0%

	回答数	比率
文系	2,193	70.4%
理系	924	29.6%
総計	3,117	100.0%

	回答数	比率
文系男子	859	27.6%
理系男子	569	18.3%
文系女子	1,334	42.8%
理系女子	355	11.4%
総計	3,117	100.0%

	現住所都道府県	回答数	比率
北海道	北海道	96	3.2%
	東北	32	1.0%
東北	岩手県	18	0.6%
	宮城県	101	3.1%
	秋田県	14	0.5%
	山形県	15	0.5%
	福島県	21	0.7%
	関東	73	2.5%
関東	栃木県	23	0.7%
	群馬県	33	1.1%
	埼玉県	208	6.7%
	千葉県	147	4.6%
	東京都	440	14.1%
	神奈川県	279	8.8%
	甲信越	25	0.8%
	甲信越	山梨県	17
長野県		21	0.8%
東海		41	1.3%
東海	静岡県	43	1.3%
	愛知県	167	5.2%
	三重県	35	1.2%
	北陸	18	0.6%
北陸	富山県	18	0.6%
	石川県	27	1.0%
	福井県	14	0.5%

	現住所都道府県	回答数	比率
関西	滋賀県	54	1.7%
	京都府	144	4.5%
	大阪府	278	9.1%
	兵庫県	160	5.0%
	奈良県	56	1.8%
	和歌山県	12	0.4%
	中国・四国	17	0.5%
	中国・四国	鳥取県	8
島根県		48	1.5%
岡山県		71	2.3%
広島県		21	0.7%
山口県		13	0.4%
徳島県		9	0.3%
香川県		27	0.8%
愛媛県		13	0.4%
高知県		129	4.1%
九州		11	0.3%
九州	福岡県	28	0.9%
	佐賀県	35	1.1%
	長崎県	25	0.8%
	熊本県	6	0.2%
	大分県	27	0.9%
	宮崎県	17	0.5%
	鹿児島県	17	0.5%
沖縄県	3,117	100.0%	
総計			

全体の数値を算出するにあたり、2012年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を参考に、ウエイトバック集計を行っている。

基準数値は2010年12月公表の平成22年度学校基本調査より、大学4年生・院2年生の在籍数から男女比を参照している。文理区分については文部科学省・厚生労働省共同調査による「平成21年度大学等卒業予定者の就職内定状況調査」の分類に準拠。

※ウエイトバック集計とは

アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

■ 日本資料について ■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 就職情報事業本部 HRリサーチセンター

TEL:03(6267)4571 / E-mail:hrrc@mynavi.jp

■ 1: 就職活動の開始時期と活動量について

- (1) これまでにエントリーは延べで何社行いましたか。
- (2) これまでの企業個別のセミナーや会社説明会は何社参加しましたか。
- (3) これまで何社の面接を受けましたか。

■ 2: 内定状況とその後の進路について

- (1) (内定保有者限定) 内定先への満足度はどの程度ですか。
- (2) (内定保有者で活動継続中の学生限定) 現在の状況をお選び下さい。
- (3) (活動を継続中・検討中の学生限定) 今後の選択肢として考えられるものをお選び下さい。
- (4) (活動を継続中・検討中の学生限定) これまでの活動を振り返って、当てはまると思えるものをお選び下さい。
- (5) (活動を継続中・検討中の学生限定) 現在就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業についての感想は？
- (6) 前問で「あまり残っていない」「全くない」と回答した方にお聞きます。
選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主たる理由は何ですか？
- (7) (活動を継続中・検討中の学生限定) 2013年卒向けの就職情報サービスにも登録を行っていますか。
- (8) 進路決定をするタイミングはいつ頃ですか。

■ 3: 就職活動の状況把握について

- (1) 国の支援の一環として「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」していることを知っていますか。
- (2) 「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」についての感想として近いものはどれですか。
- (3) 「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」について、感想がありましたらご記入ください。
- (4) 卒業後3年は新卒扱いという前提で、卒業後再度就職活動を行うとしたら、これまでの志望に変化が生じますか。
- (5) 卒業後3年は新卒扱いの議論にある「3年」という期間についてはどう思いますか。
- (6) 次年度の就職活動について、実質的な就職活動の開始が12月1日以降になったことを知っていますか？
- (7) 実質的に次年度の就職活動の開始が12月1日以降になったことについてご意見やご感想をお書き下さい。
- (8) 就職活動を通じて将来何かやりたい仕事が見つかりましたか？

■ 4: 就職課やキャリアセンターの利用状況について

- (1) これまで学校の就職課やキャリアセンターを自主的に利用したことがありますか。
※利用とは各種相談やES添削、求人票の閲覧、就職システム活用のことを指します。
- (2) ここ数ヶ月では学校の就職課やキャリアセンターをどの様に活用していますか。
- (3) 卒業後も就職課やキャリアセンターが就職の相談にのってくれる学校があることを知っていましたか。
- (4) 卒業後も就職活動を余儀なくされた場合、就職課やキャリアセンターからのサポートを受けたいと思いますか。
- (5) 現時点で就職活動について相談する相手は誰が多いですか。
- (6) キャリアを考える上で、大学に進学して良かったと思いますか。
- (7) 前問について、そう思う理由をお書き下さい。

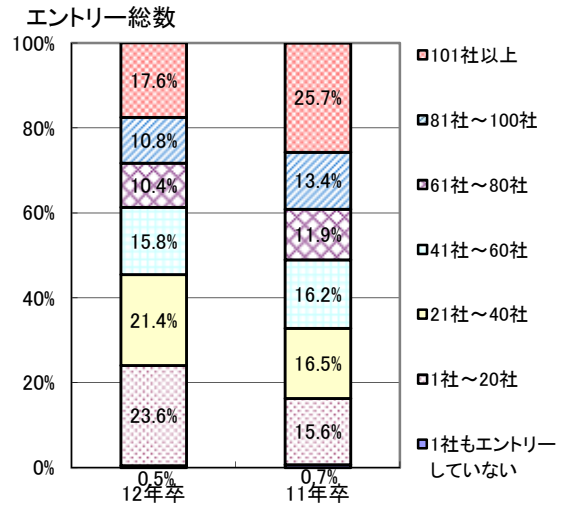
■ 5: 就職活動の感想について

- (1) 就職活動を通じて一番感じている感想は何ですか。

TOPICS

◆学生の行動量は全体的に減少(P.1)

12年卒学生の行動を「企業へのエントリー」から確認してみると、「エントリー総数40社以下」の学生の割合が45.5%と対前年12.7pt増加し、エントリーが減少傾向にあることが分かる。同じく「企業個別のセミナーや会社説明会の参加40社以下」の学生の割合が対前年10.3pt増の79.9%と減少しており、共に前年を下回る数字となった。これは内定者・未内定者の比較においても同様の傾向を示している。これまでの報告同様に、学生の行動量減少はここでも裏付けられる結果となった。

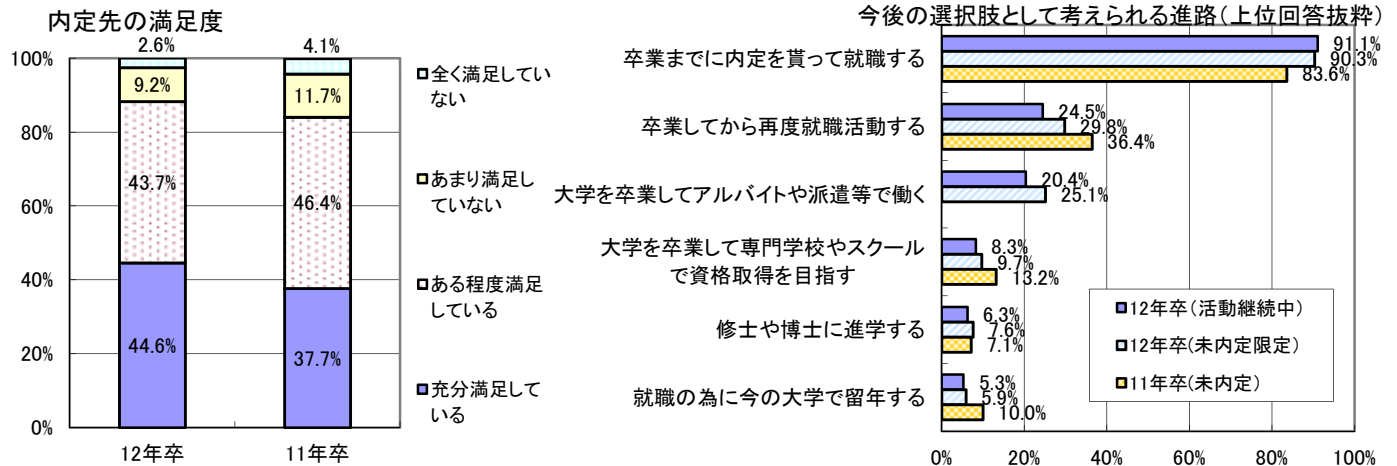


◆内定先の満足度は前年比で増加(P.2)

内定保有者の内定先への満足度は対前年4.2pt増の88.3%となった。

震災の影響が心配されたが、大手企業の雇用意欲が比較的堅調だったこと等が満足度増加の一因として考えられる。

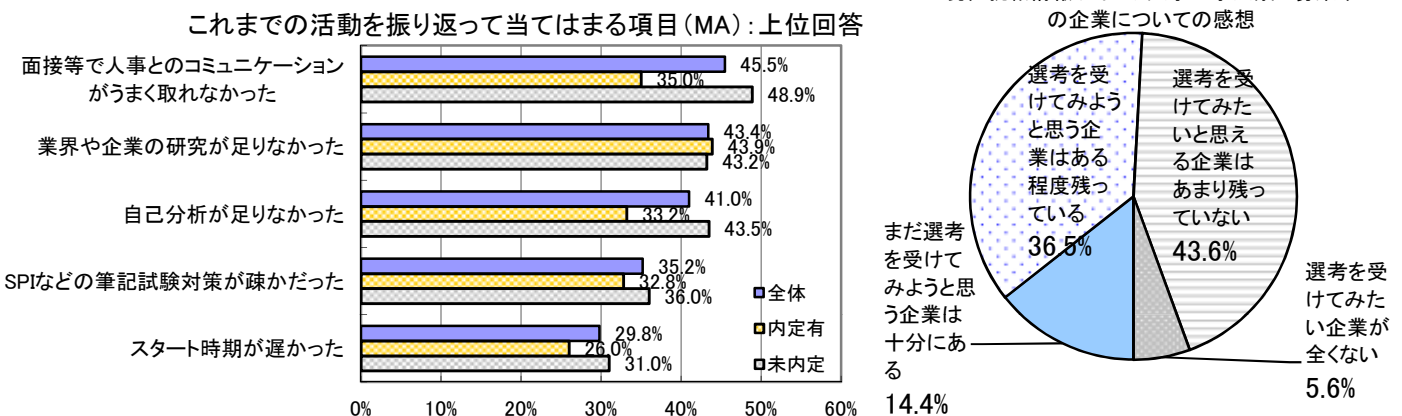
一方、活動を継続中の学生たちの今後の選択肢としては、昨年12月の調査同様、「卒業までに内定を貰って就職する」が91.1%と最も高く、まずは在籍中に内定を獲得したいという学生の志向が表れる結果となった。次いで前年より調査時期が2ヶ月早い影響が「卒業してから再度就職活動する」が前年を下回る24.5%。これを未内定者限定で集計すると29.8%と、卒業後の活動も視野に入れ始める割合が高いことが分かる。今期から選択肢に追加した



◆活動継続中の学生の反省点は面接・自己分析・業界研究(P.3)

活動を継続している学生にこれまでを振り返って選択してもらったところ、最も多かったのが「面接等で人事とのコミュニケーションがうまく取れなかった」で45.5%、次いで「業界や企業の研究が足りなかった」が43.4%、「自己分析が足りなかった」が41.0%となった。これを未内定者に限定すると、面接と自己分析の項目が高く出る傾向にあり、この対応がよい結果を生み出せていない一因と考えていることが分かる。

その活動継続学生の活動状況としては半数の学生がまだ興味を持てる企業があるとして、熱心にアプローチを続けている。一方、あまり興味を抱く企業が残っていないと考える学生は希望勤務地や志望業界・志望職種といった選択基準に現在就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業についての感想



◆「卒業後3年は新卒扱い」の認知度は85.5%、「12月スタート」は74.1%(P.4)

「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」していることを認知している割合は、前年程の報道量では無いことから対前年6.4pt減少となるものの、依然85.5%と高い認知率を維持している。その受けとめ方としてもっとも多いのが昨年同様「本当に平等にチャンスがもらえるのか心配」の51.4%、次いで「あくまで新卒として扱ってもらえるだけであり、就職できるかどうかは本人次第」の41.3%となっている。P2の「卒業してから再度就職活動する」が減少傾向あるように、あまり楽観的に考えすぎず、まずは在学中に内定を獲得しようとする姿勢が表れている。

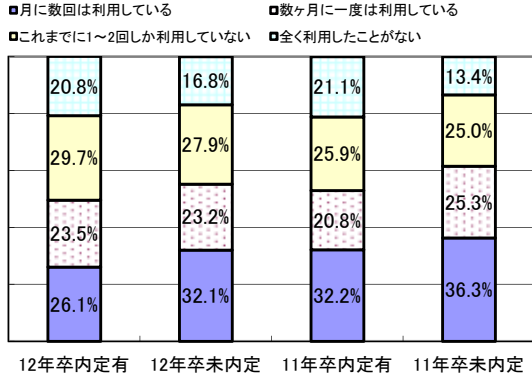
一方、13年卒学生の活動スタート時期が12月以降になることについての認知度は74.1%と、卒業後3年以内と比較すると、やや低めの結果となった。内定の有無別では内定者が81.1%に対して、未内定者は65.1%と、総じて未内定者の方が情報認知率が低い傾向にある。

◆キャリアセンターの利用はやや頻度が落ちるも、個別相談が増加(P.5)

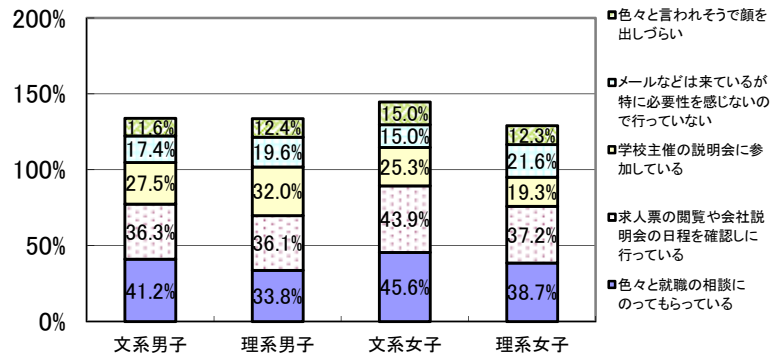
「キャリアセンターの利用度」は未内定者において「全く利用したことが無い」が対前年3.4pt増の16.8%となるなど、やや利用頻度が落ちるものの、文系学生を中心に「色々就職の相談にのってもらっている」学生が多く、利用の際にはしっかりと個別の相談を行っていることがわかる(文系男子:対前年3.8pt増加の41.2%、文系女子:対前年12.9pt増の45.6%)。

また、「卒業後も就職課やキャリアセンターが就職の相談にのってくれる学校がある」ことへの認知度は対前年4.9pt減少の42.5%と、若干減少する傾向にある。卒業後も就職活動を余儀なくされた場合、就職課やキャリアセンターからのサポートを受けたいと思うかという問いに対し、未内定学生中心に46.7%の学生が「是非受けたい」と回答しており、今後より一層学生向けの告知に力を入れていく必要性を感じる結果となっている。

就職課やキャリアセンターを自主的に利用した割合



ここ数ヶ月の就職課やキャリアセンターの活用方法

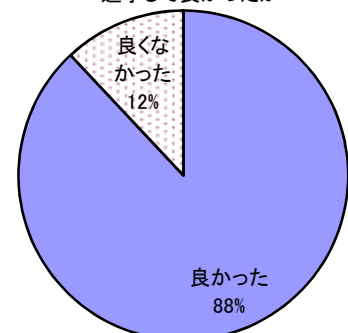


◆大学に入学したのは自分のキャリアにとって良かったが9割(P.5)

「キャリアを考える上で、大学に進学して良かったか」という問いに対して、約9割の学生が「良かった」と回答している。未内定者に限定すると79.8%と1割程下がるが、それでも高い数値を維持している。

そう思える理由を個別のコメントとして記載してもらったものを分類すると、「様々な経験を積むことが出来た」や「視野が広がった」とする回答が多い。中には「やはり学歴社会なので大学は出ておかない」という意見や、「初任給が高いから」など、就職と結び付けて考える回答も見受けられた。

キャリアを考える上で、大学に進学して良かったか



■1:就職活動の開始時期と活動量について

単一回答(SA)
複数回答(MA)

(1)これまでにエントリーは延べで何社行いましたか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
1社もエントリーしていない	0.5%	0.2%	1.1%	0.5%	0.3%	0.7%	0.9%	1.2%	0.3%	0.4%
1社~20社	23.6%	19.2%	27.4%	23.5%	28.7%	15.6%	13.3%	20.0%	13.6%	18.6%
21社~40社	21.4%	21.0%	25.8%	17.7%	22.8%	16.5%	15.4%	21.0%	14.0%	16.5%
41社~60社	15.8%	15.4%	15.1%	16.1%	18.0%	16.2%	15.4%	17.4%	15.8%	17.4%
61社~80社	10.4%	11.1%	8.6%	10.9%	11.0%	11.9%	11.8%	9.4%	14.1%	11.4%
81社~100社	10.8%	11.1%	9.0%	12.5%	9.0%	13.4%	12.4%	11.6%	15.8%	13.6%
101社以上	17.6%	22.1%	13.0%	18.8%	10.1%	25.7%	30.9%	19.4%	26.4%	22.0%

(2)これまでの企業個別のセミナーや会社説明会は何社参加しましたか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

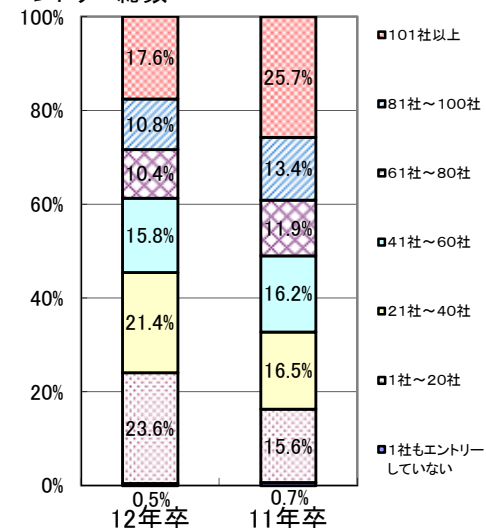
(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
会社説明会には一社も参加していない	1.9%	1.6%	1.9%	2.2%	1.7%	1.7%	1.9%	1.8%	1.2%	2.5%
1社~10社	24.2%	18.6%	27.6%	24.7%	32.4%	17.5%	15.1%	20.4%	17.4%	18.6%
11社~20社	22.7%	21.1%	26.5%	21.0%	23.4%	18.1%	14.7%	20.6%	18.2%	22.9%
21社~30社	18.1%	17.8%	19.7%	17.0%	18.9%	17.7%	16.7%	20.0%	17.8%	14.4%
31社~40社	13.0%	15.0%	11.6%	12.9%	10.1%	14.6%	14.5%	15.6%	12.9%	17.8%
41社~50社	8.4%	10.1%	5.8%	9.1%	6.8%	11.8%	13.1%	9.2%	12.6%	12.3%
51社~60社	5.4%	6.1%	3.7%	6.6%	3.7%	7.4%	7.8%	6.8%	7.9%	5.5%
61社~70社	2.6%	3.7%	1.4%	2.8%	1.1%	4.4%	5.6%	3.2%	4.6%	3.0%
71社~80社	1.4%	1.7%	0.9%	1.6%	0.8%	2.6%	3.3%	1.4%	3.1%	1.7%
81社~90社	1.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.8%	1.4%	1.9%	0.4%	1.8%	0.4%
91社~100社	0.5%	0.7%	0.4%	0.5%	0.3%	0.9%	1.5%	0.2%	0.9%	0.4%
101社以上	0.8%	1.5%	0.5%	0.7%	0.0%	1.9%	3.9%	0.4%	1.5%	0.4%

(3)これまで何社の面接を受けましたか。

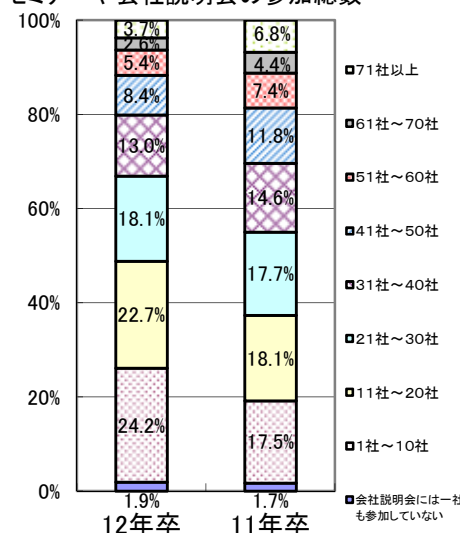
【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
面接は一社も受験していない	4.7%	4.0%	4.0%	6.5%	3.1%	4.3%	3.5%	3.8%	5.5%	4.2%
1社~10社	46.5%	39.5%	51.3%	45.4%	61.4%	38.4%	33.8%	41.4%	38.5%	46.2%
11社~20社	27.5%	27.5%	30.2%	26.3%	23.9%	26.0%	23.2%	30.4%	25.7%	25.0%
21社~30社	12.1%	15.0%	9.0%	13.1%	7.3%	16.2%	18.6%	13.4%	16.2%	15.7%
31社~40社	5.8%	9.0%	3.7%	5.0%	2.8%	7.8%	9.5%	7.2%	7.2%	5.9%
41社~50社	1.7%	1.9%	0.9%	2.4%	0.8%	3.6%	5.1%	2.2%	3.4%	2.5%
51社~60社	0.9%	1.7%	0.2%	0.7%	0.3%	1.9%	3.1%	1.2%	1.7%	0.4%
61社~70社	0.5%	1.0%	0.2%	0.3%	0.3%	1.0%	1.6%	0.4%	1.1%	0.0%
71社~80社	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%
81社~90社	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.5%	0.0%	0.2%	0.0%
91社~100社	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
101社以上	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%

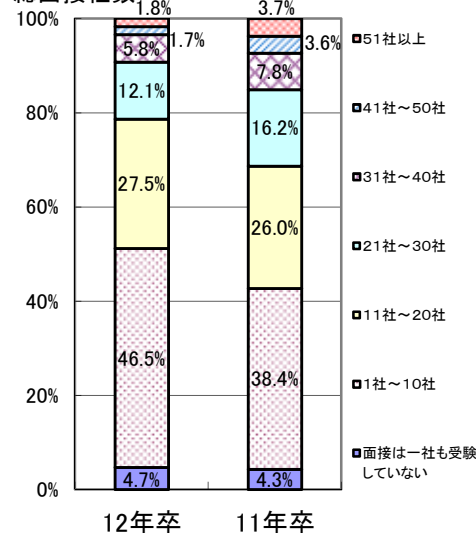
エントリー総数



セミナーや会社説明会の参加総数



総面接社数



■2:内定状況とその後の進路について

(1) (内定保有者限定)内定先への満足度はどの程度ですか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,719	563	503	480	172	1,315	441	415	341	118
充分満足している	44.6%	45.9%	48.0%	41.1%	39.9%	37.7%	35.2%	44.7%	32.3%	38.1%
ある程度満足している	43.7%	42.0%	43.2%	43.1%	51.9%	46.4%	47.1%	44.7%	47.2%	47.6%
あまり満足していない	9.2%	8.9%	7.6%	12.0%	6.7%	11.7%	12.8%	7.0%	15.8%	12.4%
全く満足していない	2.6%	3.2%	1.1%	3.7%	1.4%	4.1%	4.8%	3.5%	4.7%	1.9%

(2) (内定保有者で活動継続中の学生限定)現在の状況をお選び下さい。

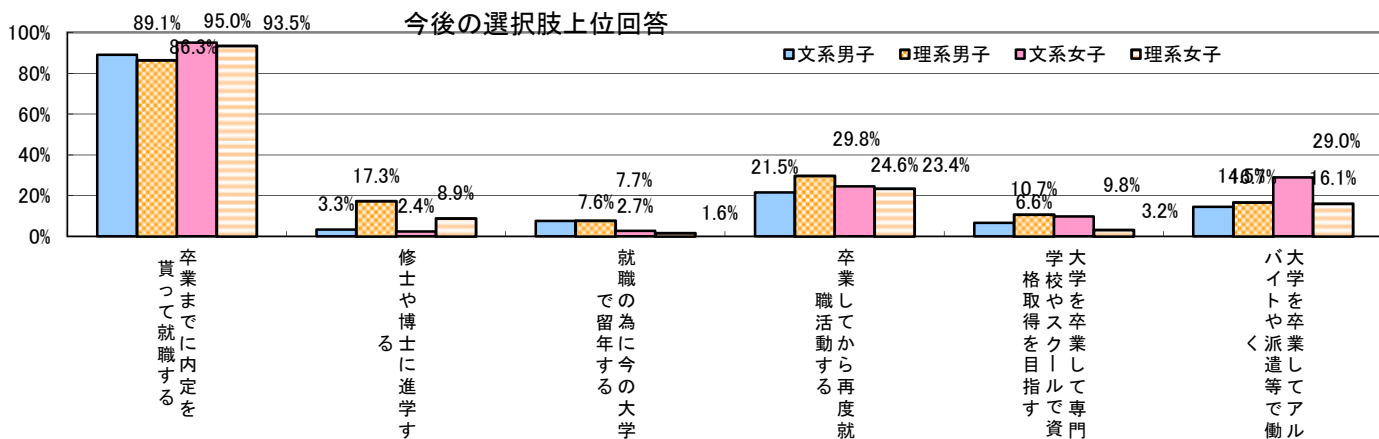
【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	353	129	63	129	32	264	104	47	93	20
内定を保持したまま、新たな企業を探して活動中	62.3%	64.8%	59.1%	60.9%	64.1%	65.2%	62.1%	56.3%	70.2%	77.8%
内定を保持したまま、他の進路を選択もしくは検討中	21.2%	23.1%	20.5%	18.4%	25.6%	17.9%	18.4%	34.4%	11.6%	5.6%
内定を辞退して新たな企業を探して活動中	14.2%	12.0%	13.6%	18.4%	7.7%	14.9%	15.5%	9.4%	16.5%	16.7%
内定を辞退して他の進路を選択もしくは検討中	2.3%	-	6.8%	2.3%	2.6%	2.1%	3.9%	0.0%	1.7%	0.0%

(3) (活動を継続中・検討中の学生限定)今後の選択肢として考えられるものをお選び下さい。

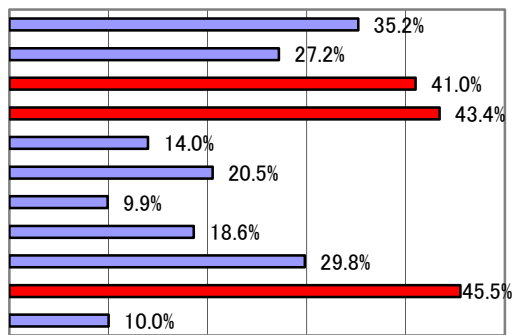
【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1168	396	239	431	103	1457	481	299	533	143
卒業までに内定を貰って就職する	91.1%	89.1%	86.3%	95.0%	93.5%	83.6%	81.1%	79.5%	87.3%	86.7%
修士や博士に進学する	6.3%	3.3%	17.3%	2.4%	8.9%	7.1%	4.4%	13.2%	4.8%	12.5%
就職の為に今の大学で留年する	5.3%	7.6%	7.7%	2.7%	1.6%	10.0%	13.4%	17.1%	4.2%	5.5%
卒業してから再度就職活動する	24.5%	21.5%	29.8%	24.6%	23.4%	36.4%	31.3%	39.0%	40.3%	32.8%
大学に籍を置きながら海外の大学に留学する	0.5%	-	1.2%	0.7%	-	0.7%	1.1%	0.5%	0.3%	1.6%
卒業して海外の大学に留学する	2.0%	1.8%	2.4%	2.2%	0.8%	1.8%	1.3%	2.4%	1.9%	1.6%
大学に籍を置きながら専門学校やスクールで資格取得を目指す	1.0%	1.5%	0.6%	0.9%	-	2.0%	2.5%	2.4%	1.3%	2.3%
大学を卒業して専門学校やスクールで資格取得を目指す	8.3%	6.6%	10.7%	9.8%	3.2%	13.2%	12.4%	10.7%	15.9%	10.9%
大学を卒業してアルバイトや派遣等で働く	20.4%	14.5%	16.7%	29.0%	16.1%	前年選択肢無し	前年選択肢無し	前年選択肢無し	前年選択肢無し	前年選択肢無し
実家の手伝いをする	2.8%	2.1%	3.0%	3.3%	3.2%	12.7%	12.0%	12.2%	13.3%	14.1%
その他	4.6%	5.4%	2.4%	5.7%	2.4%					



(4) (活動を継続中・検討中の学生限定)これまでの活動を振り返って、当てはまると思えるものがあればチェックをしてください。

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,205	402	243	452	109
SPIなどの筆記試験対策が疎かだった	35.2%	34.8%	29.2%	38.6%	35.9%
特定の業界や仕事にこだわりすぎた	27.2%	29.2%	26.9%	25.7%	26.7%
自己分析が足りなかった	41.0%	39.0%	39.2%	42.9%	44.3%
業界や企業の研究が足りなかった	43.4%	41.7%	45.0%	44.5%	41.2%
言葉遣いや敬語がうまく使えなかった	14.0%	12.5%	18.7%	11.1%	21.4%
勉強や研究が忙しかった	20.5%	13.4%	31.6%	15.7%	42.0%
アルバイトや学外活動が忙しかった	9.9%	10.1%	5.3%	12.9%	6.9%
金銭的な余裕が無かった	18.6%	11.6%	24.6%	20.5%	23.7%
スタート時期が遅かった	29.8%	30.7%	31.0%	28.0%	31.3%
面接等で人事とのコミュニケーションがうまく取れなかった	45.5%	42.9%	53.8%	42.6%	48.9%
その他	10.0%	9.5%	11.1%	10.8%	6.1%



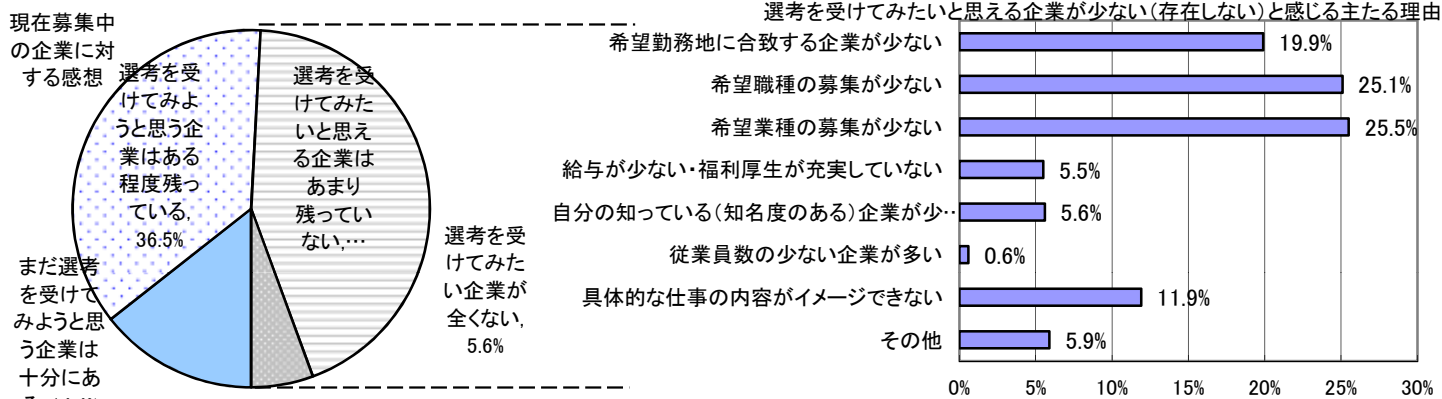
(5) (活動を継続中・検討中の学生限定)現在就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業についての感想は？

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,255	422	261	462	110
まだ選考を受けてみようと思う企業は十分にある	14.4%	20.1%	12.5%	11.1%	10.5%
選考を受けてみようと思う企業はある程度残っている	36.5%	36.3%	27.2%	40.7%	41.4%
選考を受けてみたいと思える企業はあまり残っていない	43.6%	38.5%	51.6%	43.4%	45.1%
選考を受けてみたい企業が全くない	5.6%	5.1%	8.7%	4.8%	3.0%

(6) 前問で「あまり残っていない」「全くない」と回答した方にお聞きします。

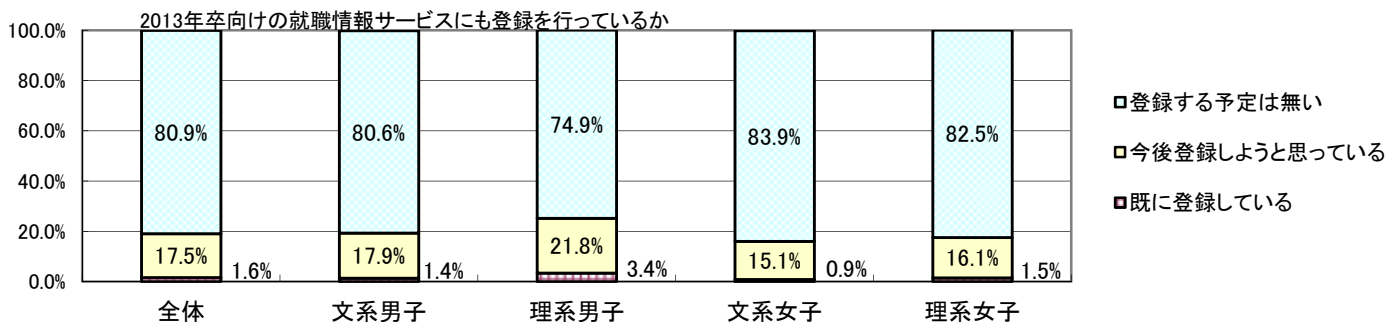
選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主たる理由は何ですか？

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	601	177	152	221	51
希望勤務地に合致する企業が少ない	19.9%	20.3%	15.9%	22.1%	21.0%
希望職種の募集が少ない	25.1%	17.6%	22.4%	33.2%	24.2%
希望業種の募集が少ない	25.5%	29.7%	25.2%	21.1%	30.6%
給与が少ない・福利厚生が充実していない	5.5%	6.8%	8.4%	3.4%	1.6%
自分の知っている(知名度のある)企業が少い	5.6%	9.5%	5.6%	3.7%	-
従業員数の少ない企業が多い	0.6%	0.7%	0.9%	0.3%	-
具体的な仕事の内容がイメージできない	11.9%	12.8%	12.1%	9.7%	17.7%
その他	5.9%	2.7%	9.3%	6.4%	4.8%



(7) (活動を継続中・検討中の学生限定)2013年卒向けの就職情報サービスにも登録を行っていますか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	1,257	419	254	470	114
既に登録している	1.6%	1.4%	3.4%	0.9%	1.5%
今後登録しようと思っている	17.5%	17.9%	21.8%	15.1%	16.1%
登録する予定は無い	80.9%	80.6%	74.9%	83.9%	82.5%



(8) 進路決定をするタイミングはいつ頃ですか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1,027	809	987	294	2,821	936	730	891	264
すでに決めている	43.6%	41.3%	55.0%	35.4%	47.3%	40.7%	38.3%	56.0%	31.0%	39.4%
10月末まで	3.3%	3.7%	3.5%	2.8%	2.5%	前年選択肢無し				
11月末まで	5.8%	6.4%	5.6%	5.7%	4.5%	前年選択肢無し				
12月末まで	15.7%	16.9%	13.5%	16.8%	14.4%	8.8%	9.9%	7.6%	7.6%	11.9%
1月末まで	6.1%	7.3%	5.1%	6.3%	3.4%	9.7%	12.0%	8.0%	8.8%	8.9%
2月末まで	7.8%	7.9%	6.0%	9.2%	8.2%	12.2%	12.8%	10.4%	13.6%	10.2%
3月末まで	17.7%	16.4%	11.2%	23.8%	19.7%	28.7%	27.0%	18.0%	38.9%	29.7%

■3:就職活動の状況把握について

(1)国の支援の一環として「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」していることを知っていますか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
知っている	85.5%	88.5%	86.3%	84.1%	78.0%	91.9%	93.3%	92.0%	90.6%	91.1%
知らなかった	14.5%	11.5%	13.7%	15.9%	22.0%	8.1%	6.7%	8.0%	9.4%	8.9%

(2)「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」についての感想として近いものはどれですか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,640	899	688	824	230	2,580	869	666	805	241
チャンスは多い方がいいし、賛成だ	27.6%	26.6%	27.7%	30.7%	20.2%	23.8%	21.6%	23.9%	27.1%	20.5%
本当に平等にチャンスがもらえるのか心配	51.4%	47.1%	47.5%	58.6%	54.5%	54.1%	49.8%	51.3%	59.0%	61.4%
来年もう一度志望企業にトライできるので嬉しい	8.2%	8.5%	8.1%	8.1%	7.9%	7.7%	7.1%	6.1%	10.1%	6.0%
卒業までに就職を決める必要がなくなり、少し気が楽になる	3.6%	3.9%	3.5%	3.9%	1.8%	5.0%	3.1%	5.0%	7.4%	4.2%
卒業してしまうと不利になるのではないかと不安になる	29.6%	27.3%	27.5%	34.5%	28.2%	25.5%	23.4%	22.4%	30.0%	27.0%
そんなに何度も就職活動をしたくない	9.8%	7.7%	11.2%	10.8%	10.5%	7.6%	7.1%	7.7%	8.6%	6.0%
あくまで新卒として扱ってもらえるだけであり、就職できるかどうかは本人次第	41.3%	37.9%	43.4%	42.0%	45.8%	43.9%	42.9%	44.3%	42.9%	49.8%
中途採用と一緒にされないのが有利だと思う	5.4%	4.7%	6.0%	5.9%	4.7%	5.6%	5.9%	5.0%	5.6%	6.0%
新卒扱いしてもらいメリットがよく分からない	7.7%	8.1%	7.0%	8.3%	5.8%	9.7%	10.5%	9.6%	9.4%	8.4%
その他	1.8%	2.5%	2.1%	0.9%	1.4%	3.5%	3.4%	6.1%	1.7%	2.8%

(3)「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」について、感想がありましたらご記入ください。
別紙参照

(4)卒業後3年は新卒扱いという前提で、卒業後再度就職活動を行うとしたら、これまでの志望に変化が生じますか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
一から業界・職種研究をしてみようと思う	21.6%	21.2%	20.9%	23.5%	18.6%	25.0%	26.1%	27.2%	23.7%	19.9%
志望業界を広げて考えてみようと思う	21.8%	25.0%	18.3%	21.5%	21.1%	19.1%	22.8%	14.0%	19.8%	17.8%
志望職種を広げて考えてみようと思う	7.5%	6.9%	7.9%	7.6%	8.2%	7.1%	5.1%	7.8%	7.8%	10.6%
希望する地域を広げて考えてみようと思う	3.7%	3.0%	3.9%	4.3%	3.1%	3.1%	3.2%	3.2%	3.5%	1.3%
これまでと変わらないと思う	45.5%	43.9%	49.0%	43.1%	49.0%	45.6%	42.8%	47.8%	45.3%	50.4%

(5)卒業後3年は新卒扱いの議論にある「3年」という期間についてはどう思いますか。

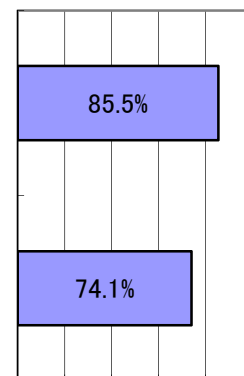
【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
3年以上の方が良い	9.4%	12.1%	11.8%	6.4%	3.9%	10.2%	13.8%	9.8%	7.8%	7.2%
3年が良い	38.4%	37.7%	29.2%	46.6%	38.6%	37.2%	33.4%	32.2%	44.5%	39.8%
2年で十分	11.9%	11.9%	12.3%	11.1%	13.5%	10.8%	10.1%	10.6%	11.6%	11.0%
1年で十分	13.6%	12.6%	16.7%	11.4%	15.8%	14.6%	14.5%	16.6%	12.2%	17.4%
そもそも考えていない	26.7%	25.7%	30.1%	24.6%	28.2%	27.2%	28.2%	30.8%	24.0%	24.6%

(6)次年度の就職活動について、実質的な就職活動の開始が12月1日以降になったことを知っていますか？

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294
知っている	74.1%	78.5%	71.5%	73.2%	68.5%
知らなかった	25.9%	21.5%	28.5%	26.8%	31.5%

「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」の認知度



(7)実質的に次年度の就職活動の開始が12月1日以降になったことについての意見や感想
別紙参照

(8)就職活動を通じて将来何かやりたい仕事が見つかりましたか？

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294
はっきりやりたい仕事がある	22.9%	24.6%	28.1%	18.2%	18.6%
漠然とではあるがやりたい仕事がある	57.4%	56.7%	54.7%	58.7%	63.4%
あまりやりたい仕事が見つからない	12.9%	12.8%	10.4%	15.7%	11.3%
全くない(わからない)	6.7%	5.9%	6.9%	7.4%	6.8%

「実質的な就職活動の開始が12月1日以降」の認知度

0% 20% 40% 60% 80% 100%

■4:就職課やキャリアセンターの利用状況について

(1)これまで学校の就職課やキャリアセンターを自主的に利用したことがありますか。【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
月に数回は利用している	28.7%	29.0%	22.5%	34.0%	27.3%	34.4%	35.3%	28.8%	39.0%	30.9%
数ヶ月に一度は利用している	23.4%	23.2%	21.6%	25.1%	23.1%	23.2%	23.3%	19.0%	26.9%	21.6%
これまでに1~2回しか利用していない	28.9%	29.5%	29.2%	27.4%	31.0%	25.4%	22.7%	27.6%	24.4%	32.6%
全く利用したことがない	19.0%	18.4%	26.7%	13.5%	18.6%	17.0%	18.8%	24.6%	9.7%	14.8%

(2)ここ数ヶ月では学校の就職課やキャリアセンターをどの様に活用していますか。【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	2,344	783	551	787	223	2821	936	730	891	264
色々と就職の相談にのってもらっている	40.7%	41.2%	33.8%	45.6%	38.7%	34.5%	37.4%	34.1%	32.7%	31.9%
求人票の閲覧や会社説明会の日程を確認している	38.9%	36.3%	36.1%	43.9%	37.2%	49.6%	46.3%	45.1%	54.0%	56.0%
学校主催の説明会に参加している	27.0%	27.5%	32.0%	25.3%	19.3%	24.8%	29.4%	30.3%	17.6%	22.3%
メールなどは来ているが特に必要性を感じないので行っていない	17.5%	17.4%	19.6%	15.0%	21.6%	14.9%	14.3%	14.8%	14.9%	16.9%
色々と言われそうで顔を出しづらい	13.0%	11.6%	12.4%	15.0%	12.3%	15.8%	13.5%	12.6%	19.5%	18.1%

(3)卒業後も就職課やキャリアセンターが就職の相談にのってくれる学校があることを知っていましたか。【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
知っていた	42.5%	47.6%	37.1%	43.3%	36.9%	47.4%	52.6%	43.0%	47.2%	41.5%
知らなかった	57.5%	52.4%	62.9%	56.7%	63.1%	52.6%	47.4%	57.0%	52.8%	58.5%

(4)卒業後も就職活動を余儀なくされた場合、就職課やキャリアセンターからのサポートを受けたいと思いますか。【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
是非受けたい	46.7%	47.7%	48.5%	44.5%	45.4%	47.7%	48.7%	47.6%	46.8%	47.5%
こちらが必要な時にだけサポートを受けたい	40.6%	41.2%	38.0%	41.5%	42.8%	40.5%	39.7%	41.0%	40.8%	41.5%
卒業後まで大学のサポートを受ける気はない	6.8%	5.9%	9.1%	5.7%	7.3%	6.1%	6.5%	7.8%	5.1%	3.4%
ハローワークやジョブカフェなど、公共の支援を利用するのでサポートはいらない。	5.9%	5.1%	4.4%	8.4%	4.5%	5.7%	5.2%	3.6%	7.3%	7.6%

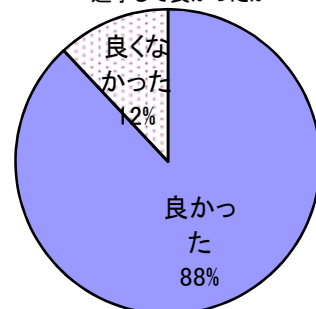
(5)現時点で就職活動について相談する相手は誰が多いですか。【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(MA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294	2821	936	730	891	264
父親・母親	50.2%	50.8%	43.6%	53.5%	55.2%	49.4%	49.7%	47.0%	50.8%	50.0%
兄弟・姉妹	9.5%	8.3%	7.7%	11.8%	11.0%	9.1%	7.6%	6.8%	12.9%	8.1%
親戚	2.3%	3.4%	1.2%	2.2%	2.3%	2.2%	2.7%	2.8%	1.8%	0.4%
友人	58.9%	57.7%	56.1%	62.1%	60.6%	56.3%	55.9%	54.4%	59.1%	53.4%
先輩	13.6%	14.7%	14.1%	11.6%	15.2%	13.5%	12.5%	18.0%	10.7%	14.0%
大学の教授	17.0%	16.5%	21.4%	14.0%	16.9%	16.8%	16.8%	24.2%	11.0%	16.1%
大学の就職関連の職員	25.7%	27.2%	19.7%	29.7%	23.9%	23.9%	25.8%	20.8%	26.2%	17.8%
内定先の社員	2.2%	2.4%	2.6%	1.7%	2.0%	1.4%	1.1%	1.8%	1.1%	2.5%
その他	7.4%	7.8%	5.3%	9.4%	4.8%	8.6%	8.1%	8.2%	10.0%	6.8%
誰にも相談できない	7.9%	7.5%	9.8%	6.6%	8.2%	8.1%	7.1%	6.8%	9.1%	12.3%

(6)キャリアを考える上で、大学に進学して良かったと思いますか。

(SA)	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
回答数	3,117	1027	809	987	294
良かった	88.0%	88.6%	85.6%	87.9%	92.7%
良くなかった	12.0%	11.4%	14.4%	12.1%	7.3%

キャリアを考える上で、大学に進学して良かったか



(7)前問について、そう思う理由をお書き下さい。

別紙参照

■5:就職活動の感想について

(1)就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。

別紙参照

■1:就職活動の開始時期と活動量について

単一回答 (SA)
複数回答 (MA)

(1)これまでにエントリーは延べで何社行いましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
1社もエントリーしていない	0.5%	0.1%	1.1%
1社～20社	23.6%	20.4%	27.6%
21社～40社	21.4%	21.8%	20.9%
41社～60社	15.8%	16.5%	14.9%
61社～80社	10.4%	10.4%	10.3%
81社～100社	10.8%	11.1%	10.3%
101社以上	17.6%	19.7%	14.9%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
0.7%	0.4%	1.1%
15.6%	12.1%	18.7%
16.5%	17.5%	15.6%
16.2%	16.5%	16.0%
11.9%	11.4%	12.3%
13.4%	14.0%	12.8%
25.7%	28.1%	23.5%

(2)これまでの企業個別のセミナーや会社説明会は何社参加しましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
会社説明会には一社も参加していない	1.9%	0.5%	3.7%
1社～10社	24.2%	20.4%	28.9%
11社～20社	22.7%	24.1%	20.8%
21社～30社	18.1%	17.2%	19.3%
31社～40社	13.0%	15.0%	10.5%
41社～50社	8.4%	9.6%	6.8%
51社～60社	5.4%	6.0%	4.6%
61社～70社	2.6%	2.8%	2.4%
71社～80社	1.4%	1.4%	1.3%
81社～90社	1.0%	1.3%	0.7%
91社～100社	0.5%	0.8%	0.2%
101社以上	0.8%	0.8%	0.9%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
1.7%	0.6%	2.7%
17.5%	15.0%	19.8%
18.1%	18.6%	17.7%
17.7%	19.7%	15.9%
14.6%	15.4%	13.8%
11.8%	12.5%	11.2%
7.4%	7.4%	7.3%
4.4%	4.2%	4.6%
2.6%	2.8%	2.5%
1.4%	1.3%	1.4%
0.9%	1.1%	0.7%
1.9%	1.4%	2.4%

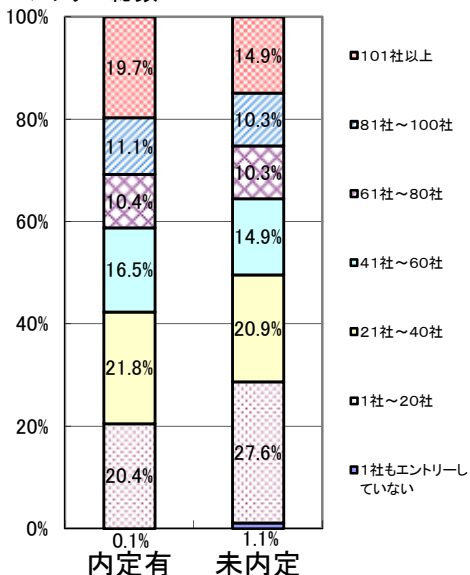
(3)これまで何社の面接を受けましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
面接は一社も受験していない	4.7%	0.3%	10.3%
1社～10社	46.5%	43.3%	50.4%
11社～20社	27.5%	30.6%	23.6%
21社～30社	12.1%	15.2%	8.3%
31社～40社	5.8%	6.9%	4.4%
41社～50社	1.7%	1.8%	1.5%
51社～60社	0.9%	1.1%	0.6%
61社～70社	0.5%	0.4%	0.6%
71社～80社	0.1%	0.2%	0.1%
81社～90社	0.1%	0.0%	0.1%
91社～100社	0.1%	0.1%	0.1%
101社以上	0.1%	0.1%	0.1%

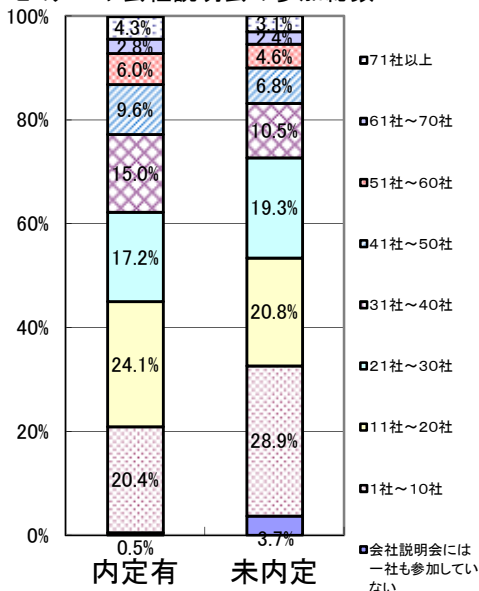
【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
4.3%	0.2%	7.9%
38.4%	33.9%	42.4%
26.0%	30.3%	22.3%
16.2%	18.4%	14.3%
7.8%	9.2%	6.6%
3.6%	3.8%	3.4%
1.9%	2.4%	1.5%
1.0%	1.2%	0.8%
0.3%	0.4%	0.2%
0.2%	0.2%	0.3%
0.1%	0.0%	0.1%
0.2%	0.1%	0.3%

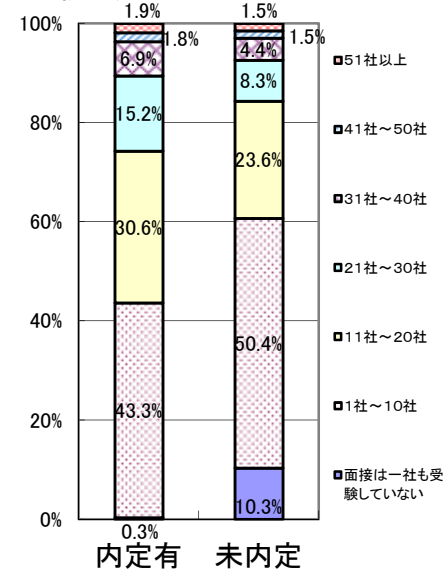
エントリー総数



セミナーや会社説明会の参加総数



総面接社数



■2:内定状況とその後の進路について

(1) (内定保有者限定)内定先への満足度はどの程度ですか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,719	1,719	-
充分満足している	44.6%	44.6%	-
ある程度満足している	43.7%	43.7%	-
あまり満足していない	9.2%	9.2%	-
全く満足していない	2.6%	2.6%	-

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
1,315	1,315	-
37.7%	37.7%	-
46.4%	46.4%	-
11.7%	11.7%	-
4.1%	4.1%	-

(2) (内定保有者で活動継続中の学生限定)現在の状況をお選び下さい。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	353	353	-
内定を保持したまま、新たな企業を探して活動中	62.3%	62.3%	-
内定を保持したまま、他の進路を選択もしくは検討中	21.2%	21.2%	-
内定を辞退して新たな企業を探して活動中	14.2%	14.2%	-
内定を辞退して他の進路を選択もしくは検討中	2.3%	2.3%	-

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

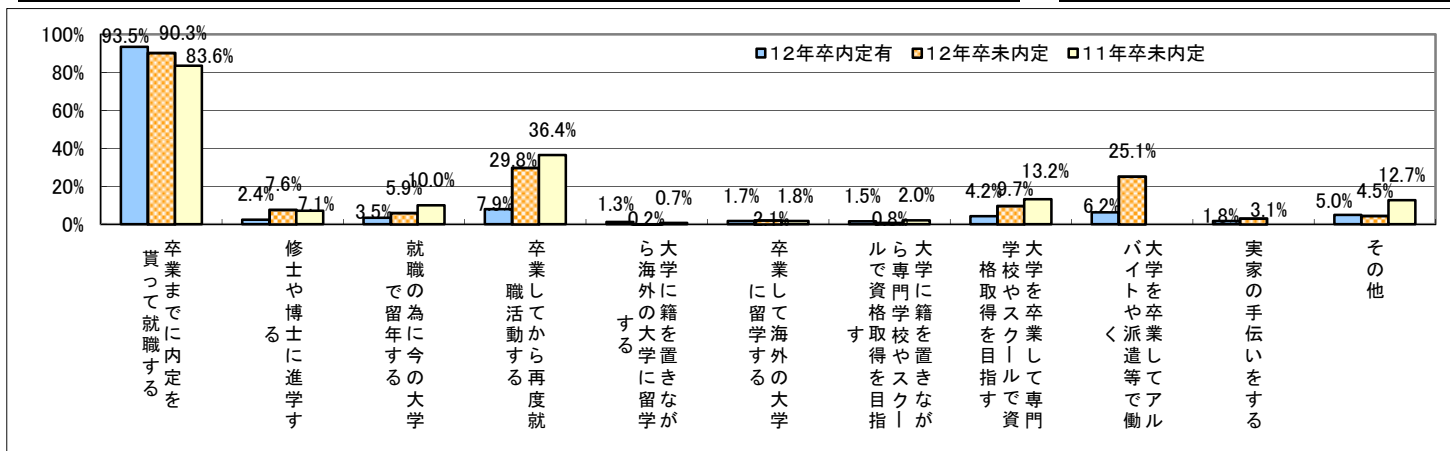
全体	内定有	未内定
264	264	-
65.2%	65.2%	-
17.9%	17.9%	-
14.9%	14.9%	-
2.1%	2.1%	-

(3) (活動を継続中・検討中の学生限定)今後の選択肢として考えられるものをお選び下さい。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,168	287	881
卒業までに内定を貰って就職する	91.1%	93.5%	90.3%
修士や博士に進学する	6.3%	2.4%	7.6%
修士や博士に進学する	5.3%	3.5%	5.9%
卒業してから再度就職活動する	24.5%	7.9%	29.8%
大学に籍を置きながら海外の大学に留学する	0.5%	1.3%	0.2%
卒業して海外の大学に留学する	2.0%	1.7%	2.1%
大学に籍を置きながら専門学校やスクールで資格取得を目指す	1.0%	1.5%	0.8%
大学を卒業して専門学校やスクールで資格取得を目指す	8.3%	4.2%	9.7%
大学を卒業してアルバイトや派遣等で働く	20.4%	6.2%	25.1%
実家の手伝いをする	2.8%	1.8%	3.1%
その他	4.6%	5.0%	4.5%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
1,457	-	1,457
83.6%	-	83.6%
7.1%	-	7.1%
10.0%	-	10.0%
36.4%	-	36.4%
0.7%	-	0.7%
1.8%	-	1.8%
2.0%	-	2.0%
13.2%	-	13.2%
前年選択肢無し	-	-
前年選択肢無し	-	-
12.7%	-	12.7%



(4) (活動を継続中・検討中の学生限定)これまでの活動を振り返って、当てはまると考えるものがあればチェックをしてください。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,205	297	908
SPIなどの筆記試験対策が疎かだった	35.2%	32.8%	36.0%
特定の業界や仕事にこだわりすぎた	27.2%	24.9%	27.9%
自己分析が足りなかった	41.0%	33.2%	43.5%
業界や企業の研究が足りなかった	43.4%	43.9%	43.2%
言葉遣いや敬語がうまく使えなかった	14.0%	12.0%	14.7%
勉強や研究が忙しかった	20.5%	18.8%	21.1%
アルバイトや学外活動が忙しかった	9.9%	9.1%	10.2%
金銭的な余裕が無かった	18.6%	21.4%	17.7%
スタート時期が遅かった	29.8%	26.0%	31.0%
面接等で人事とのコミュニケーションがうまく取れなかった	45.5%	35.0%	48.9%
その他	10.0%	9.8%	10.1%

(5) (活動を継続中・検討中の学生限定)現在就職情報サイトや大学の求人票で募集中の企業についての感想は？

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,255	312	943
まだ選考を受けてみようと思う企業は十分にある	14.4%	12.6%	14.9%
選考を受けてみようと思う企業はある程度残っている	36.5%	31.2%	38.2%
選考を受けてみたいと思える企業はあまり残っていない	43.6%	51.0%	41.2%
選考を受けてみたい企業が全くない	5.6%	5.1%	5.7%

(6) 前問で「あまり残っていない」「全くない」と回答した方にお聞きします。
選考を受けてみたいと思える企業が少ない(存在しない)と感じる主たる理由は何ですか？

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	601	169	431
希望勤務地に合致する企業が少ない	19.9%	19.1%	20.2%
希望職種の募集が少ない	25.1%	19.1%	27.5%
希望業種の募集が少ない	25.5%	28.0%	24.6%
給与が少ない・福利厚生が充実していない	5.5%	11.4%	3.2%
自分の知っている(知名度のある)企業が少ない	5.6%	8.1%	4.5%
従業員数の少ない企業が多い	0.6%	-	0.8%
具体的な仕事の内容がイメージできない	11.9%	9.6%	12.9%
その他	5.9%	4.7%	6.4%

(7) (活動を継続中・検討中の学生限定)2013年卒向けの就職情報サービスにも登録を行っていますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	1,257	305	952
既に登録している	1.6%	0.6%	2.0%
今後登録しようと思っている	17.5%	9.9%	19.9%
登録する予定は無い	80.9%	89.5%	78.1%

(8) 進路決定をするタイミングはいつ頃ですか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
すでに決めている	43.6%	72.7%	6.8%
10月末まで	3.3%	4.0%	2.4%
11月末まで	5.8%	5.5%	6.1%
12月末まで	15.7%	8.1%	25.4%
1月末まで	6.1%	2.8%	10.2%
2月末まで	7.8%	2.9%	14.1%
3月末まで	17.7%	4.0%	35.0%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
40.7%	76.3%	9.0%
前年選択肢無し		
前年選択肢無し		
8.8%	8.5%	9.0%
9.7%	4.4%	14.3%
12.2%	4.5%	19.1%
28.7%	6.3%	48.6%

■3:就職活動の状況把握について

(1) 国の支援の一環として「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」していることを知っていますか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
知っている	85.5%	87.6%	82.9%
知らなかった	14.5%	12.4%	17.1%

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
91.9%	93.7%	90.3%
8.1%	6.3%	9.7%

(2) 「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」という記事を読んだ感想として近いものはどれですか。

※(前問で「1知っている」と回答した方限定)

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	2,640	1,506	1,134
チャンスは多い方がいいし、賛成だ	27.6%	24.0%	32.5%
本当に平等にチャンスがもらえるのか心配	51.4%	47.6%	56.5%
来年もう一度志望企業にトライできるので嬉しい	8.2%	4.9%	12.6%
卒業までに就職を決める必要がなくなり、少し気が楽にな	3.6%	2.4%	5.2%
卒業してしまうと不利になるのではないかと不安になる	29.6%	23.8%	37.4%
そんなに何度も就職活動をしたくない	9.8%	8.8%	11.1%
あくまで新卒として扱ってもらえるだけであり、就職できるかどうかは本人次第	41.3%	44.0%	37.7%
中途採用と一緒にされないのでも有利だと思う	5.4%	4.6%	6.5%
新卒扱いしてもらいメリットがよく分からない	7.7%	6.7%	9.0%
その他	1.8%	1.7%	2.0%

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
23.8%	19.5%	27.8%
54.1%	49.1%	58.8%
7.7%	4.2%	11.0%
5.0%	4.7%	5.4%
25.5%	18.7%	31.8%
7.6%	6.4%	8.7%
43.9%	46.9%	41.1%
5.6%	5.2%	6.1%
9.7%	9.6%	9.8%
3.5%	3.7%	3.4%

(3) 「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」という記事を読んで、感想がありましたらご記入ください。

別紙参照

(4) 卒業後3年は新卒扱いという前提で、卒業後再度就職活動を行うとしたら、これまでの志望に変化が生じますか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
一から業界・職種研究をしてみようと思う	21.6%	18.7%	25.3%
志望業界を広げて考えてみようと思う	21.8%	21.9%	21.7%
志望職種を広げて考えてみようと思う	7.5%	6.3%	9.0%
希望する地域を広げて考えてみようと思う	3.7%	2.9%	4.6%
これまでと変わらないと思う	45.5%	50.3%	39.3%

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
25.0%	20.9%	28.7%
19.1%	18.1%	20.0%
7.1%	5.1%	9.0%
3.1%	2.3%	3.8%
45.6%	53.6%	38.5%

(5) 卒業後3年は新卒扱いの議論にある「3年」という期間についてはどう思いますか。

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
3年以上の方が良い	9.4%	7.3%	12.1%
3年が良い	38.4%	34.2%	43.6%
2年で十分	11.9%	13.8%	9.5%
1年で十分	13.6%	17.4%	8.7%
そもそも考えていない	26.7%	27.3%	26.0%

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
10.2%	6.5%	13.6%
37.2%	31.5%	42.3%
10.8%	13.1%	8.8%
14.6%	19.6%	10.1%
27.2%	29.4%	25.3%

(6) 次年度の就職活動について、実質的な就職活動の開始が12月1日以降になったことを知っていますか？

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
知っている	74.1%	81.1%	65.1%
知らなかった	25.9%	18.9%	34.9%

(7) 実質的に次年度の就職活動の開始が12月1日以降になったことについてご意見やご感想をお書き下さい。

別紙参照

(8) 就職活動を通じて将来何かやりたい仕事が見つかりましたか？

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
はっきりやりたい仕事がある	22.9%	28.4%	15.9%
漠然とではあるがやりたい仕事がある	57.4%	59.9%	54.3%
あまりやりたい仕事が見つからない	12.9%	8.2%	18.9%
全くない(わからない)	6.7%	3.5%	10.8%

■4:就職課やキャリアセンターの利用状況について

(1)これまで学校の就職課やキャリアセンターを自主的に利用したことがありますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
月に数回は利用している	28.7%	26.1%	32.1%
数ヶ月に一度は利用している	23.4%	23.5%	23.2%
これまでに1~2回しか利用していない	28.9%	29.7%	27.9%
全く利用したことがない	19.0%	20.8%	16.8%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
34.4%	32.2%	36.3%
23.2%	20.8%	25.3%
25.4%	25.9%	25.0%
17.0%	21.1%	13.4%

(2)ここ数ヶ月では学校の就職課やキャリアセンターをどの様に活用していますか。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	2,344	1,308	1,036
色々と就職の相談にのってもらっている	40.7%	41.9%	39.1%
求人票の閲覧や会社説明会の日程を確認しに行っている	38.9%	30.2%	49.9%
学校主催の説明会に参加している	27.0%	27.2%	26.8%
メールなどは来ているが特に必要性を感じないので行っていない	17.5%	24.0%	9.3%
色々と言われそうで顔を出しづらい	13.0%	7.9%	19.5%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
34.5%	38.0%	32.0%
49.6%	39.4%	56.9%
24.8%	25.3%	24.4%
14.9%	22.5%	9.4%
15.8%	6.9%	22.2%

(3)卒業後も就職課やキャリアセンターが就職の相談にのってくれる学校があることを知っていましたか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
知っていた	42.5%	41.7%	43.5%
知らなかった	57.5%	58.3%	56.5%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
47.4%	49.9%	45.2%
52.6%	50.1%	54.8%

(4)卒業後も就職活動を余儀なくされた場合、就職課やキャリアセンターからのサポートを受けたいと思いますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
是非受けたい	46.7%	44.6%	49.2%
こちらが必要な時にだけサポートを受けたい	40.6%	43.6%	36.8%
卒業後まで大学のサポートを受ける気はない	6.8%	7.1%	6.5%
ハローワークやジョブカフェなど、公共の支援を利用するのでサポートはいらない。	5.9%	4.6%	7.5%

【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
47.7%	46.3%	48.9%
40.5%	43.5%	37.9%
6.1%	6.2%	6.0%
5.7%	4.0%	7.2%

(6)現時点で就職活動について相談する相手は誰が多いですか。

(MA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
父親・母親	50.2%	53.8%	45.6%
兄弟・姉妹	9.5%	10.0%	8.8%
親戚	2.3%	2.7%	1.9%
友人	58.9%	63.1%	53.7%
先輩	13.6%	16.0%	10.5%
大学の教授	17.0%	16.9%	17.3%
大学の就職関連の職員	25.7%	22.0%	30.4%
内定先の社員	2.2%	3.8%	0.2%
その他	7.4%	6.1%	8.9%
誰にも相談できない	7.9%	4.4%	12.3%

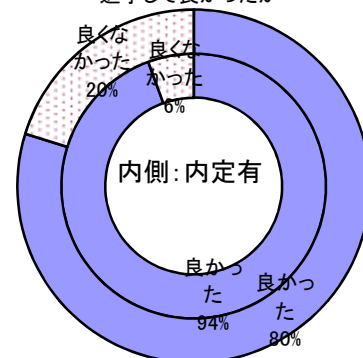
【参考:11年卒 2010年12月時点回答】

全体	内定有	未内定
2,821	1,329	1,492
49.4%	51.6%	47.4%
9.1%	9.0%	9.2%
2.2%	2.8%	1.7%
56.3%	61.7%	51.4%
13.5%	17.7%	9.8%
16.8%	17.0%	16.7%
23.9%	19.7%	27.5%
1.4%	2.8%	0.1%
8.6%	6.7%	10.3%
8.1%	3.7%	12.0%

(6)キャリアを考える上で、大学に進学して良かったと思いますか。

(SA)	全体	内定有	未内定
回答数	3,117	1,739	1,377
良かった	88.0%	94.4%	79.8%
良くなかった	12.0%	5.6%	20.2%

キャリアを考える上で、大学に進学して良かったか



(7)前問について、そう思う理由をお書き下さい。
別紙参照

■5:就職活動の感想について

(1)就職活動を通じて一番感じている感想はなんですか。

別紙参照

属性	「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」について、感想がありましたらご記入ください。
中国・四国文系女子	3年間の新卒扱いは一部の学生にとっては、自分の就職先を見極めるチャンスが伸びたり、第一志望にもう一度挑戦できる良い機会なのかもしれないが、新卒扱いされるからといっても、実際にはそこまでの期間就職活動に挑戦する気力が続かないだろうし、金銭的な問題もあって本当に利用する学生は少ないのではないかと思います。
関西文系男子	3年間新卒扱いしているところとそうでないところがありますので、その場合の不利益が生じないか心配です。もう一度トライできるというのは賛成だがその分今までの方よりも一度で決めようという決意に欠けるのではないかと思います。一度で決めて在学中に仲間と共に喜びを共有し分かち合う事は学生にとっての一つの区切りであり、大切な事だと考えます。遊んでやってきた人と、一生懸命就職活動に取り組んだ人の差がよくないです。
関西文系男子	人によって色々な事情があるので、賛成です。しかし、当然ながら、新卒として扱われる期間が長くなろうが、最終的には本人のそれまでの経験や気付きを問われることになるでしょう。むしろ、既卒の人間に対しては、新卒よりも厳しい目を向けられることが予想されます。「三年で決めればいいんだ」と安易に、プランもなく卒業してしまう学生が増えないことを祈ります。
東北文系男子	1, 2年先輩と平等になると不利になるかもしれないが、本来就職が決まるべきだったのに決まらなかったことを考えれば、ある程度先輩たちが優先されるのであればそれはやむを得ないと思う。卒業すれば、アルバイトしながら就職活動もできるので、その点ではいいと思う。また、必ずしも3年間「決まるまでやれ」ということでもないはずなので、そこは自分で決めればよい。
関東文系男子	いままでは就職できなくて留年して再チャレンジをするという学生がいたが、この制度なら留年することなく新卒という資格を持てるので学費の面では助かると思いました。しかし、大学やその学生の数が昔より増えているので、新卒扱いにしても企業の学生の人数が増えない限りは、学生にとって厳しいだろうとも思いました。
北海道文系女子	すごくいい制度だと思う。必死で就職活動を行っていても、卒業までに就職が決まらないときにこのような制度があると、卒業後であっても、一つの光として活動ができると思う。ただ、実際に面接試験のときにしっかり平等に面接官はみてくれるのか心配なところもあります。
中国・四国理系男子	ぜひ徹底的にやっていただきたいと思います。ただ、各企業足並みは揃えていただきたいと思います。
中国・四国理系女子	悪くはないと思います。就職浪人をする必要がなくなるので経済的にも良いと思う。行きたい企業が決まってからエントリーしたら受付が終わっていたということもあると思うし、そんな人もチャレンジ出来ると思う。そうすれば卒業論文や研究にももっと力が入ると思う。
関西文系男子	学生が一時的な景気の波の影響を受けて就職先を見つけられないといった問題が少しでも緩和される施策として一定の効果はあるように感じる。
関東文系男子	僅か半年の就活にて新卒というルールに乗れるか否かで人生が左右される制度は危う過ぎるので、この3年間新卒扱いの制度を推進すべき。履歴書や説明会などのハード面、採用活動などソフト面での整備を徹底してほしい。
関東文系男子	現在の大学のカリキュラムでは、在学中に長期間の留学をすることは難しい。もし企業が卒業後3年間は新卒扱いとして採用してくれるのならば、留学をはじめとした様々な経験を経た人物を採用でき、企業にとって、ひいては日本にとって良い効果をもたらすのではないかと思います。
関西文系女子	私にとって来年も一度志願企業にトライできるので嬉しいし、卒業までに就職を決める必要がなくなり、少し気が楽になります。いいと思います。
関東理系女子	私は卒業までに行わなければならない研究や実験、論文が多く、あまり就職活動に専念できませんでした。また、就職活動をするにあたって交通費など金銭面が苦しかったため、アルバイトも継続しなければならず、優先順位をつけたとき、今年度の就職活動を断念することにしました。ですから、卒業後3年間の新卒扱いはとてもありがたいです。来年は、フリーターをしながら就職活動を頑張りたいと思います。
関東理系女子	実際、企業を受けていて2012年卒のみの学生を採用の対象とするところが多かったので、なかなか難しいと感じています。ただ淡々と就職活動を今まで通り続けているのでなく、アルバイトや資格取得など3年間のブランクの中で、自分なりにスキルを身に付けていく必要があると思います。
関西文系女子	実際今年就活をしていても、魅力的な企業の多くは2012年3月卒業でない者のエントリーを受け付けない旨を明記しており、やっぱりこんなものかという失望感がある。それでも既卒が応募できる場所は随分増えたと思うが。
東海理系男子	実際問題として本当に企業が新卒としてみるのか、それとも既卒であるが仕方なしに制度に従ってだけで、新卒と制度による新卒でわけだけでいいのではないのかという事が問題だと思う。
関東理系男子	周囲の就留・既卒組を見ていると、総じて厳しい就活をしているように感じた。今年再度就活をしている人のうち、一割にしか内定が出ていないという結果の統計もあります。甘いことを考えず、現実をみるように導いていくことが必要だと考えます。
関東文系男子	就職希望者は一定、就職率が60%と仮定し、卒業後3年間は新卒扱い【40(%)×3(年)=120(%)】つまり新卒者として就職をする人が2.2倍になる。加えて、企業が採用数をその数増やす可能性は高くない。違いは多々ありますが、少なくとも(今までの意味の)新卒者は苦戦するだろうと思います。ただ本当に挑戦をしたい人にとっては、企業が新卒を多く採っている現状を考えるとチャンスが増えるのでは、という感想を持ちました。
関東理系男子	所詮対処療法で国が根本的な問題解決に取り組んでいるようには思えない。
関東文系女子	新卒ブランドというモノが未だに理解できませんが、それでも「新卒」と「既卒」との間には就職活動において大きな壁があると聞いたので、少しでもこの時勢に新卒ブランドが無くて困る若者が減る(かもしれない)のは良いことだと思います。多くの若い人が社会に関われる機会が増えるという事なので、早く要請が採用される事を願います。
関西文系男子	新卒扱いするように企業に要請することは良いことだと思う。現在、日本では、新卒というブランドが強すぎる。このため、企業が人材確保のために早期に求人を行い、学生は在学中の勉強が疎かになっていると思う。就職活動を行いたい人のために、3年制の大学を設けるべきではないだろうか。また、企業も需要がない以上、枠自体が増えるとは考えられないので、この要請によって、何かが変わるとは思えない。
北海道文系女子	震災や現在の経済状況を考えると、就職活動をしている人にとって、新卒扱いが長期間受けられることはすごく有益だと思う。しかし私自身の就職活動中は今まで新卒だった私たちの立場はどうなるんだろうと疑問や不安を持ちながら活動をしていました。措置をとるなら、統一した指針を各企業で行ってほしいです。
関東文系男子	単位が取れているのに、就活のために留年するという概念がなくなると思うので経済的な負担は減ると思う!
関東文系男子	確かに3年以内までと門戸を広げる方針は幅広いと思う。しかし、あくまで既卒の範囲が増えるだけでデメリットの方が増えるのではないかと。なぜなら、本当の新卒と既卒がごちゃごちゃになって、なおさら激戦になってしまいかねないからである。だが新卒がどうとか既卒がどうとかではなく、平等にチャンスを与えるべきだ。厳しい状況は続いていくが、国と企業にはなるべく新卒と既卒がしっかり働ける環境を整備するべきだろう。
関西文系男子	入社一年目は研修期間のようなものだと知っていましたが、大学卒業後3年間は新卒扱いだということを初めて知りました。私自身、内定を頂いているので偉そうに聞こえるかもしれませんが、新卒扱いには反対です。それは、来年になれば、一学年下の後輩たちの就職活動が始まり、後輩たちの募集枠が狭まってしまいそうな感じがしてしまうからです。
九州理系女子	コミュニケーション能力のない人が就職できていないのだから、3年経っても就職できない人はできないと思う。むしろ、新卒扱いされなくて早い段階で切り捨てられたほうが、次のステップに行けるからいいと思う。
関東理系女子	ただ新卒扱いだけでなく、本人に実力や企業に気に入って貰えるポイントが無ければ何年就活しても同じだと思う。それに、企業はあまりいい顔をしていないし、実際「勝手にそんなこと決められても困る」と言っている人事担当者もいた。
中国・四国文系男子	テレビで「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」について、良いように言われてなかったので良い事とは思えない。

属性	「卒業後3年間は新卒扱いするよう企業に要請」について、感想がありましたらご記入ください。
関東理系女子	もしも他企業に1~3年だけ勤め、あらかたの基礎知識を身に付けた人も新卒扱いになるならば、企業はそういった学生を採りたいと思うだろう。そうなった場合、「本当の新卒」が更に不利になるのではないだろうか。
関東文系女子	企業へ履歴を提出する際、卒業(見込み)年度が聞かれるので、結局は「新卒」と「卒業3年以内の新卒」とで区別されているのではないかと感じてしまう。
関西文系女子	結局内定を決めるのは企業側。仮にこっちが既卒NNT(無い内定)の立場として3年以内の就活をしていて、かつ新卒気分でも、どうせ企業からしたら本当の新卒者と支援一環の新卒者とを差別化して、企業側の得する方を選ぶだけ。また大企業ぐらいが、本当にその制度を導入する。中小は伝統の概念を重視して既卒は既卒扱いするだけ。結局新卒狙いの企業にとつたらこんな制度迷惑。下手したら既卒者にとつても気を悪くするだけ。
北海道理系男子	今後三年間にわたって新卒(扱いとされる)者が増え、新卒自体に企業が価値を見出さなくなりそうである。一方で学生、既卒者はこの制度に甘え、就職活動にすらゆとりを求めているのではないかと不安である。しかし、中には延長の新卒期間を活かして本人の納得のいく進路を見つける者もいるだろう。そのメリットが前述のデメリットを上回るかどうか定かではないが、卒業後よりも在学中に企業に触れる機会を増やす方が為になると思う。
関西理系男子	私は、この要請に反対します。なぜなら、私は一回しかない就職活動のチャンスを逃さないように、必死に就職活動をしてきました。何度も悔しい思いをしましたが、今の内定先に十分満足しています。しかし、3年間も新卒扱いとなってしまうと、「また来年がある」と必死になる気持ちが抜けてしまいそうな気がします。
関東文系女子	少なくとも三年の猶予は長過ぎると感じている。卒業後三年も経っていたら、大学時代に学んだ知識は抜けていく上モチベーションも下がっている可能性が高いので、その時点で市場価値は落ちていると思う。卒業後でも一年以内に目処が立たないようなら、それはもっと個別に問題解決する必要がある場合ではないかと思う。
甲信越理系男子	新卒扱いの延長は必要はないと思う。理由は2つある。1つは企業は若い人材を求めていると思うからである。企業は学生たちを研修によって鍛えていかなければならないから、柔軟で健康な若者を採用するのは当然である。もう一つは就職できないのは学生の怠慢によるものだから。2年ないし4年も学生生活をしてきて、自分の将来を考えてこなかった者たちを救う必要はない。彼らの多くは大学に行く必要すらなかったと思う。
関東文系男子	新卒扱いを要請する必要は無い。なぜなら新卒、既卒、中途など採用を分けることが間違っているからだ。採用を一本化し、それぞれの経験をアドバンテージと見る。そうすれば、わざわざ3年間新卒扱いにする必要も無くなる。
関東文系男子	「そんなに急に就職しなくてもいいや」と考えてしまう人や、いつまでも大企業志望のままの人が出てきてしまうのではないかと不安があります。一方で、じっくり考えて就職活動をしたり、卒業後に留学してから就職する人が出てきて、深みのある人材、個性のある人材は増えるのかもしれない。
関西理系男子	1年間就職活動しても内定をもらえていない人は根本的に就職活動に対する気持ちや行動に問題があると思う。もし3年間新卒扱いにするにしても、それだけでは意味がない。その人たちに對してしっかりと意識改革や指導を行なったりしない限り意味がないと思う。
中国・四国文系女子	いくら、国の方針であるからといっても、一度、就職活動を失敗しているというレッテルを企業側に貼られてしまうのではないかと心配になります。企業の方もやはり現役の学生を採用したいと考えているのではないのでしょうか。
九州文系女子	チャンスは広がる分、競争は更に激化するように思います。新卒採用というシステムが少子化、大学入学の容易化により既に限界が来ているように思います。一人ひとりの意見を聞くわけにもいかないでしょうが、小学生の頃から将来のことを考えさせる授業を取り入れる、再雇用制度を充実させるなど、雇用システムそのものの見直しが必要のように思います。
関西理系男子	結局、2回目の就職活動を翌年にしても自分が行きたいような企業より下にしか行けず、再チャレンジの意味はあまりないと感じる。むしろ、卒業後に海外に留学したり、自分磨きを行った人や行いたいような、どちらにしろ大企業に内定を貰える様な向上心のある人材に対してのみ有効な制度になると考える。
九州理系男子	国が要請する事でもないと思う。新卒でも職歴があってもブランクがあっても企業がその人材が欲しいと思えば採用の判断すれば良い。新卒とか中途採用と言う枠が必要でないと思う。
関西文系男子	私はこの要請は確かに現在の日本の状況から考えて救済措置となりえるものだと思います。しかし、余裕を持ちすぎても人も出てくるかもしれないと思います。限られた時間の中でみんな一生懸命就職活動をしています。正直、卒業をして本当に成長できるのかということに疑問があります。ただ単に期間が延びただけでその人自身が成長しないと意味がないと思います。余裕が持てると勘違いしないようにする必要があります。
関西文系男子	実際のところ卒業して三年間は新卒扱いという考えは普及していないように感じた。なので、三年間を新卒扱いするということと国が働きかけることよりも、就職浪人する学生がより大学に残りやすいように、国が金銭的援助をするほうが現実的だ。
関西理系男子	卒業後3年目の新卒と、中途採用で前職3年間働いていた人だと、それでも新卒の方が企業側には有利なのでしょう。3年以上も就職活動という特殊なスキルを極めた人間と、実際に3年間別の企業で働いていた人間では、果たしてどちらがこの不景気の中で企業が求めるという「即戦力」になりうるのでしょうか。それでいて「日本の若者は駄目だ、まだ外人の方がやる気がある」とおっしゃるのでしょ。もう意味がわかりません。
関東文系女子	そもそも現行の「新卒採用」の制度自体を疑問視しています。大学は本来勉強をするところなのに、どの学生も就職活動に時間を割き、それに怯えています。就職活動を気楽に考えているのは、高学歴で大手内定を勝ち得たいいわゆる「勝ち組」と呼ばれる人たちくらいではないのでしょうか。そんな勝ち組学生を生み出すより、勉強やアルバイト、部活に精一杯打ち込み、卒業した後学生を対象に採用活動を行う方が有意義では、と感じます。
東北文系女子	そもそも新卒/既卒という枠組みで物事を捉えるのがわからない。見られるのはあくまでその人物であって肩書きではないのではないかと。もし新卒かどうかでしか判断できないのだったら、その企業の人を見る目はあまりないのではとってしまう。今後の会社の成長を考えて、と聞かされても、すでに終身雇用制度の有効性には疑問が出ている。新卒は卒業後3年間に延長されたのはいいことだろうけれども、釈然としない。
関東文系男子	現在若者のフリーター増加が問題視されており、フリーターでは収入面に不安があり結婚も難しい(特に♂)ので、少子化も日本では問題になっているためそれを解消するために卒業後の就職活動が不利になってはなるまい。ただ実際は新卒に比べて不利な状況はまだ数年間は続くんじゃないか。また企業が雇える人数にも限りがあるのでその分競争率が増えて卒業までに内定が出ない学生が増えるという懸念もありそう。
甲信越文系女子	就職が厳しいのは、卒業後3年は新卒扱いにするか云々というよりもそもそもこの国の労働構造そのものに問題があるということを感じてきました。この要請が通ったからといって根本的な解決になるとは思いませんが、それでも新卒の幅が広がり採用の機会が増えるのは一歩前進になるかと思えます。ただこの要請にどれだけの企業が応じるのでしょうか。新卒の幅が広がっても既卒否という言葉が消える訳でもなさそうな気がするのですが。
甲信越理系男子	新卒扱いにすることは良いが、いざ、就活生が就職しようとしたら、卒業後、何をしていたかが、非常に重要になってくると思う。オランダでは、大学を卒業してから1年間何もしていない期間が与えられる。その期間に何をしていたかで、就職も決まるらしい。日本の企業も、そうしたらいいと思う。将来〇〇がしたいと思って大学を選ぶ人は少ないから、なおさら、浪人生みたいな期間を設けた方が、学生にとって考える時間があるのでは
関西理系男子	理系の大学4回生は卒業研究にも長い時間がかかります。就職活動で他の地方に行くのもお金、時間ともにかかってしまい大きな負担です。就職活動、研究の同時進行はどちらも中途半端になってしまうことが多い様なので良い要請だと思います。

属性	実質的に次年度の就職活動の開始が12月1日以降になったことについてご意見やご感想
関西理系男子	良い流れだと思います。 でも卒業研究と絶対かぶってしまうのでまだ早いと思います。 卒業研究を真面目にやらない人間ほど、内定がもらえる流れは嫌です。
関東文系女子	良いと思う。私の大学では3年生は就活での欠席は認められていないから、開始時期が早いと授業との両立が難しくなる。12月からなら授業にも支障なく始められると思う。
甲信越理系女子	本当の意味での実質的な開始は、もっと早いのが現実だと思います。
関西文系男子	二ヶ月変わったところでさほど現在と変わらないと思う。就職活動が厳しいので、どちらにしろ早い時期から就職活動に力を入れないといけないから
中国・四国文系女子	遅くして就活生にメリットは本当にあるのか？企業研究がたくさん出来る、準備期間が長いのはメリット。私自身も就活前は就活開始が早いと思っていた。しかし、結局就活は始めてみないと分からないことが多い。就活活動時間が短くなるのは、私としてはデメリットが大きい気がする。
中国・四国文系男子	短期決戦になるので、二極化が進行するのは間違いない。 さらに、次年度が変更して初めての年ということで、後輩たちに危機感がない。 次年度は更に内定率減少に拍車をかけるのではないかな。
関西文系女子	単純に長期だったものを短期集中にすれば解決する問題ではないのでは。ミスマッチを生む可能性も生まれる。それでも少しは学生への負担が減るならば良いが、骨抜きルールにならないようにするしかない。
九州理系男子	大手企業の採用時期が遅くなる可能性があり、そうなると、中小企業も採用の開始を遅らせざるを得ない状況になると考えられます。すると、在学中にどこかに決まるといって人が減ってしまい、卒業後も就職活動をするという人が増えるのではないのでしょうか。 在学中にどこかに就職したいけど、大手には入る自信が無いという人は、初めから中小企業に絞った就職活動にした方が良いのではないかと思います。
関西文系女子	大学三年生からそんなに頑張らなくてもいいと思う。就活より勉学に励むのが、本来の大学生だと思う。早く始めるのがいいとも思わないので。
東北理系男子	早いと思っていたので良いと思いますが、なぜ12月1日以降かは、よくわからないし結局就職活動を積極的にしている人はそれ以前にやっているので変わらないと思うし、企業側も2013応募なのに2012の応募終了後に応募掲示板を更新しているのは来期の採用も考えてのことだと思うので、結局大して変わらない。
九州文系女子	先輩の過去のデータと異なってくるし、期間が短くなるので不安を感じると思う。
関東文系女子	青田買いを防ぐためとはいえ、あまり効果がなさそう。 私は修士課程で、研究が忙しく就活に出遅れたので、もっと遅らせてほしい。 そのほうが、留学していたひとなどにチャンスがあるうえ、優秀な人材も見つかりやすいと思う。
関東文系男子	就職活動は学生にとって非常に精神的な負担が大きいので、就職活動の学生生活の中での比重が今までよりも少なくなることを考えると、非常に良いと思う。私の親の世代などは、もっと就職活動が始まるのが遅かったそうなので、もっと遅くてもいいと思う。
関東理系男子	就職活動の早期化、長期化が問題となっているため、開始をさらに遅らせても良いと思います。今年度よりも2ヶ月遅くなり、就職活動を控える後輩からはその間何をすれば良いかわからない、という声を耳にします。12月開始ですと、1月に学校の試験がある場合はすぐに試験勉強となってしまいます。そのため開始を2月以降にしても良いかと思われまます。
甲信越文系男子	就職活動が早期化しているため、開始を遅らせる動きは良い方向だと思う。現状では卒業までに就職(若しくは進路)を決めなければならない状況となっていて、説明会や試験は平日に行われることが多く、講義との両立が難しい。もっと開始を遅らせて、就職活動の早期化を見直してほしいと思う。就職活動の早期化が見直されれば、無理してまで卒業までに就職(若しくは進路)を決めなくて良いことになるため、良いと思う。
東海文系女子	授業にあまり支障が出ないのでよいと思います。
東北文系女子	実質的な就職活動が12月1日以降になったとしても、就職活動に対して関心が高い学生はこれまでと同じように早期から就職活動を開始すると思うので、今までと大差はないのではないかと思います。
東北文系女子	自分の就職先が決まっていないのに、下の学年の就職活動が始まるとなると余計に焦りが出るし、同時期に活動をしているととても引け目を感じるため、少しでも時期が延びた方が助かる。
関西文系男子	時期が後退したことは、学生の本分として、有意義な学生生活を送ることが可能になってと思います。自分自身、三年生のはじめから就活を行う準備を開始しましたので、長期間という印象がすごかったです。今、4年の11月時点を、この時期から動き始める企業もありますので、まだ就活の期間が長いように感じられます。人材確保にあせり、または何かしらの意図のある企業もあるように考えます。
東北理系女子	自分たちの時もそのようにして欲しかった。就職活動の開始時期が決まっていたほうが始めやすいし、気持ちの整理など就活に向けた準備もしやすいと思った。
関西文系女子	私はもっと後からでも良いかと思えます。 今の学生は、就職に有利な講義や資格などを取ったりする人が多く、就職がゴールだと思こんでる気がします。 私はそれよりも、ゼミ活動での研究や様々な書物を通して、視野を広げて自分自身の判断力を養ったり、方向性を正すなどして本来学生のうちに学ぶべきことを学ぶ必要があると思います。
中国・四国文系女子	私たちの年度では10月1日からだったのに対して、2ヶ月の差はかなり大きいと思う。10月だといまいち「就職」に対してピンとこなかったが、12月ならばまだ実感が湧きやすいのではないかとし、正直羨ましい。 就職活動をしてみて、やはりスタートの肝心さを強く感じたので、まだまだ学生気分の10月より、新年間近の12月にしてよかったのではないかとし。
関東文系男子	学業に専念させたいと思う様になったことは評価するが、時期がまだ早いと感じる。本当に学業に専念させたのであれば、大学4年生になるまで就職活動を遅らせるべきと考える。大学は学術研究機関であるのと同時に教育機関である。就職させる為に大学に行く事は考え方からして間違っている。就職する為に通うのは専門学校である事を認識してほしい。
九州文系女子	それでも早すぎる。3年の3月くらいで良いのでは？

属性	実質的に次年度の就職活動の開始が12月1日以降になったことについてご意見やご感想
北海道理系男子	おそらく学業と就職活動の長期化の兼ね合いだと思うが、就職活動のスタートが12月以降になるのであれば、それだけ学生から企業に触れる時間を奪うことになる。本格的な開始時期が遅くなること自体に文句はないが、低学年のうちからインターンシップや企業とのシンポジウムに参加させる等、何らかの形でその時間を補う必要がある。または、特定の学生に内定が偏るのを防ぐ対策を考えた方が長期化を軽減するうえでベターだと思う。
関東文系男子	今までが早すぎたので至極当然のことだと思う。特に大手マスコミは異様に早く、他業種を見渡す前に選考が始まり、終わってしまうことには違和感を感じていた。業種を問わず企業側が足並みを揃えて採用活動を行う方が、学生は自身の価値観に基づいて取捨選択を行うことが出来て良いと思う。
東海文系女子	10月頃から就職活動を始めた自分からすると、12月1日からというのは遅いのでは？という感想を持ちました。しかし、早い時期から就職活動を始めることで学業やサークル活動などに充分打ち込めなかったのも事実なので、就職活動開始が12月以降と決まったことについては賛成です。
関東文系男子	例年通り、企業は水面下で独自に採用を始めていると思う。
中国・四国理系男子	例年より遅くなったとはいえ、結局早まると思う。企業がそのルールを破ったからといって法に触れるわけではないし、どの企業も良い人材を早めに確保したい気持ちは同じだと思うから。
関西文系男子	大学での勉強と就職活動を両立していくことは大変なことだと思いますが、就職活動が始まる前に単位を取っておけばよい話で、12月1日以降になってしまうことで、就職活動への取り組み自体が遅くなってしまいますのでどちらかという良くないと思う。
北海道理系男子	卒業論文のまとめ時期であるために就職活動に時間を大きく割けない理系学生が増えると思う。そのためにさらに就職できる人数が限られるように感じる。
関東理系男子	卒業後3年間云々が次年度以降になると仮定すると卒業迄5箇月も無いが、そんな短期間で就職活動するのはかなり大変だと思う。
九州文系男子	早めにやらなければ、大学生は不安だらけだと思う。 ほとんどの学生は卒業までは、遊びたいと思うので早い方が良いと思う。
関西文系女子	早く活動を始めたい人間にとってはつらいと思うし、学業がおろそかになってはならないように、という理由を聞いたことがあるが、うまく両立している子はたくさんいるし今まで通りで良いのでは、と感じる。
関東理系男子	正直に言いますと「何を考えているんだ」と思いました。就職活動の開始が遅まっても終了の日(卒業まで)は変わらないので、実質期間を短くして、就職できない人をいたずらに増やすだけではないかと思ひます。遅くすることで勉学に励みやすくするという意図は分からなくはありませんが、良い案だとは到底思えません。それよりも学生は勉強と就活を両立できると信じて、開始時期をもっと早くしていくべきだと私は考えます。
東北文系女子	就職活動期間が短くなった分、集中して効率良く挑まなければいけなくなり大変だと思ひました。逆に、企業研究するための時間は長くなったと思ひますので、大学や学外での就活セミナーは就職活動の開始時期に関係なく早期から行ってくれば、学生たちが就職活動についてプロセスを理解し、自分の分析や志望を固めてから選考に挑めると思ひます。上手く活用すれば準備不足のない充実した就活ができるのではないかと感じました。
東海文系女子	就職活動の早期化は是正のためということだが、実際今の3年生に対して大学のキャリア支援室は昨年と同じ日程でセミナーを行っている。 もともと4年次10月だった内定出しが現況までずれこんできたのには、各企業・大学の思惑があるのだから、結局互いに水面下では動くことになるのだと思う。
関東文系男子	就職活動の開始が遅くなることで、説明会・イベントや選考を受ける機会が減り、それにより企業の人と会う機会が減る可能性があるのでは、業界・職種研究をする上で足かせにならないか心配だ。 また、就職活動の後倒しにより、就職をするという意識付けが薄れることも心配だ。
東海文系女子	結局学生に負担がかかると思う。就活が12月にスタートしたとしても企業の採用活動は例年通りになるだろうから、大手で4月1日に採用が始まる。住宅系やメーカー系は早いスタートなので、2月や3月には始まってしまふ。就活を通して働くことへの価値観が形成される面があると思うので、考える時間が短くなってしまふ。企業側が内定を出したとしても後々に内定辞退が続出し、採用活動の二度手間につながると思う。
中国・四国文系女子	開始が数カ月遅くても、3年生の10~12月中旬はゼミで忙しい時期だったので、私にとってはあまりメリットは無かったと思ひます。また、現在4年生で就職活動をしています、卒業論文を書く時期なのであまり余裕が持てません。就職活動は卒業後が望ましいと思ひます。
関東文系男子	スケジュールが過密になって、説明会などのイベントが重なる事が増えてしまふと思う。
関東文系男子	ある意味経団連の自己満足にしか過ぎないと思ひます。ホントに学生のために考えるのであれば年明け4月くらいにせいにスタートするのがどの立場でもフェアと思ひます。
関西文系女子	「学業を考慮して」12月からになったと聞いていますが、逆に12月スタートだと試験やレポートの時期と重なり、学業がおろそかになるのでは、というのが私の経験からの感想です。現三回生の後輩達も、先が見えない雇用状況だからこそ、早めにスタートしたいと言っています。むしろ、遅めにスタートさせて4回生の卒業論文作成や教育実習の時期に就職活動がずれ込むことの方が危険な気がします。
関東文系女子	先日ニュースを見ていたときに、実際には大学側(キャリアセンター)は早く活動をさせたくて、勉学に励むという意図とは異なり、就活準備期間となっていると聞きました。 国と大学ではミスマッチが起きているのであまり意味がないと思ひます。
関西文系男子	就職活動の開始が12月1日以降になる一方で、面接の開始時期がそれほど変わらないため、業界研究や面接のための準備期間が短くなる。就職活動に対する意識が薄い人は出遅れてしまふだろう。そのため、内定を取れる人とそうでない人の差がますます激しくなることが予想される。
東海理系女子	今までのやり方と変わってしまうので、戸惑いが多いのではないかと思ひます。
東海文系女子	開始が遅くなった分、終わる時期も全体的に遅くなるだけで、就活生からしたら、就職が決定するのが、卒業ギリギリになると、精神的に辛いと思ひます。就職を意識し始める時期はそれ程変わらないと思ひますから、結局、期間が延びただけ。でも、就職が決定してから入社までの期間が短くなったぶん、働くことへの意識は高いまま入社出来るのはいいと思ひます。

属性	キャリアを考える上で大学進学は良かった？	理由
関東理系男子	良かった	OBの方々とつながりを持つことができ、志望する企業の視野や可能性が広がったので。
九州文系女子	良かった	たくさん情報があり、相談したりことができます。
九州理系男子	良かった	学歴は重視される項目の一つだから
中国・四国理系男子	良かった	学歴差別とまでは言わないが、初任給や昇給に影響があると考えたため。専門的な知識を蓄えた上で就職活動が出来たことは非常によかった。教授や、研究仲間など、かけがえのない人的な財産ができたため。
関東理系女子	良かった	技術系の職種に就きたかったので、進学したことはよかったと思う。
関東文系男子	良かった	研究の過程で学んだ論理的思考、問題解決能力はどのようなキャリアを歩んだとしても必要だと思う
関西理系男子	良かった	現在の大学院や大学に来て学んだことで、今の自分が形成されているため。そもそも「損」になる経験は無いと考えており、そこから何をどう得るかが一番大事なのだと思ってい
関西理系男子	良かった	高校で就職を考えるとどうしても自宅から近い場所しか見えない気がします。大学ではより広い視野で自分の進路を見渡すだけの教養と時間を持てるだけでなく、研究職など専門性の高い職種に応募できるため大学に進学して良かったと思います。
関東理系女子	良かった	高校以上に専門的な分野を学ぶことができ、仕事について具体的に考えやすくなった。また、大学での活動(勉強・研究・サークル)から、世の中が広くみえるようになり、様々な視点から将来を考えられるようになった。さらに、今まで知らなかった職種を知ることができ、そのための資格も大学で取得をすることができたことは有意義であった。
関東理系女子	良かった	今までの研究や学業がダイレクトに生きることはなくても、考え方や物事に取り組む姿勢は身につけ、就職を考える上でも役に立ったと思うため。
中国・四国理系男子	良かった	私が就職を希望した業界では大卒以上しかとらないところが多々あった。特に理系の調査従事者、研究員になるためには大卒は必須。大学に行って、社会に通用する高い専門性が身についたとは思えないが、これから技術を習得していく上で土台となる知識・経験を得ることができたと思う。これらのことから大学に進学してよかったと思う。
北海道理系男子	良かった	就職先の業種を限定する事なく自分がやりたいことが出来る可能性と将来性を考えると最低でも大学を卒業しないと難しいと思われるので大学に進学して勉強した事は自分の人生では大変意義のある事であると感じた。
関西理系男子	良かった	大学での4年間、あるいはそれ以上の期間をモラトリアムに過ごし、最後の数年を就職活動予備校的な生活で乗り切って社会人になっていくという現在の日本のシステムを考えると、大学に進学しなければ職につくことは無理だと、実際に体験してみても理解しました。そこで逆に逆に勉強に目覚めてしまうと就職活動に専念できなくなるので、適度に見切りをつけてさっさと卒業という資格のみを求めるときではあるけども。
甲信越理系男子	良かった	大学は高校までと違い、自分で考えなければならぬ場面が数多くあった。そういった経験を通して、自分が将来やりたいことは何なのか、目標はどんなものかといったことについて深く考えることができた。高校まででは、ただなんとなくカリキュラムにそって学習し、進級して、就職ということになる。それと対比して考えれば、大学に進学して良かったと思っている。
甲信越理系男子	良かった	大学院まで進んだことで、キャリアについてより深く考えることができたため。大学院では研究を行っていますが、自分に適性はないと思い、異業種に就職をきめました。
九州理系男子	良かった	大学卒と高校卒では、企業・社会における期待度は違うと思います。もし、大学に入らずに就職していれば、あまり期待されないからと言って、手を抜いていたと思います。そして、社会・会社のために自分の最大限の力を発揮出来なかったのではないかなと思うからです。大学卒では、競争が激しいでしょうが、その分自分の技術が磨かれて、より世の中のためになれて良いと思います。もちろん、つらい思いをすることも多いでしょうが。
関西理系男子	良かった	博士まで進学したので、学生気分半分、仕事気分半分で研究ができた。大学のいいところ、悪いところがリアルに感じる事ができたし、仕事としてのストレスも感じる事ができ、キャリアを考える上ではかなり多くのことが学べた。
甲信越理系男子	良かった	偏差値によって割り振られ、自分の意思もないままに入学した現在の大学であるが、6年という時間は自分を磨くための必要な時間だったように思う。入学当初は好きで工学部に入ったわけじゃないとすねていた私だが、工学部は自分の性格にあっていて、知らないうちにこの世界に興味に向いていたのだと考えるようになった。それからは自分の得意科目を伸ばし、それが活躍する職場を考えてきたから、就職することができたのだと思う。
関東文系男子	良かった	厳密に言うと、わからない。ただ、知らない世界と出会い、何かしらの特定の事柄に興味・関心が深まっていくことを自覚できたのは良かった。それが大学でしか得られないものだったかはわからない。自分がいまだに就職活動を続けている以上、大学卒というだけで就職に自由が利くとは思えない。
関西文系男子	良かった	専門学校や高等学校卒業の人たちと比べ、自分の将来に対して、十分、考える期間があり、様々な体験や経験とすることができたからです。大学は自己判断が前提で、時間に縛られず、したいことをトントン追及できる場所でもあったと感じた。今、自分にとって何が大切で、優先すべきか考える場でもあったと感じました。
関東文系女子	良かった	「良かった」と回答しましたが、はっきり言ってわかりません。高校3年の時に就職活動をしていたとしても今と同じような結果だったかもしれません。もしかしたら今より満足していたかもわかりません。ただ、4年前のあの時の私には「働く」という意思や覚悟がありませんでした。そういったものを大学の4年間で身につけることができたのではないかと思います。
関西文系男子	良かった	・講義や英語学習を通じて、学力が向上したと感じたから。 ・社会人の方等、交流の幅が広がり、同時に様々な考え方に触れあえたから。 ・サークル活動や学園祭への参加、ボランティア活動等、時間を思い通りに使えたから。 ・一人暮らしを経験し、親への感謝の気持ちが強まった。 ・サークル(ダンス)高校生の時より、活発で明るくなったと思う。

属性	キャリアを考える上で大学進学は良かった？	理由
関東文系女子	良かった	100%良かったとは、言えませんが行かなければ、給料も変わってくるし、私の行きたいマスコミ業界ではほとんどの企業が4大卒必須なので行かざるをえないのが現実です。なので、行ってよかったというより行かなければいけないという感じです。まあ、大学が決まった時点で進めない業界とか決まってきましたけどね。
関東文系男子	良かった	A.知識が豊富になり、より専門的な分野にも研究をすすめていることで、生かせる知識を身に付けることができた考えるため。 B.大学生活(特にサークル活動)を通して人間関係やチームワークについて経験を得ることができ、社会においても必要な力となるコミュニケーション力などを身に付けることができた考えるため。
中国・四国理系女子	良かった	アルバイトや一人暮らしを経験し学業以外にも視野が広がり生活力が養えた。社会人としてのマナーを学べた。他県の友人が出来た。
関西文系女子	良かった	アルバイトや人間関係を通じてより社会のことを知った上で、就職について考えることが出来たからです。また採用条件に4年制の大学卒業見込みとある企業も多かったため、選択肢を増やすことができた
中国・四国文系女子	良かった	キャリアセンターがとても役立った。また、何よりも友達と一緒に就職活動の時期を迎えられたことで、悲しいことや嬉しいことを共有できたのが一番の収穫だった。就職活動が苦ではなかったのも、友達と意見交換や時にはたまたま会場で出会ったりすることで、就職活動中も楽しく過ごすことが出来たからであると思う。また、他校の大学生の友達も出来たので良い思い出になった。
関東文系女子	良かった	キャリアセンター等を通じて、自分のキャリアについて真剣に考えるようになったから。OB・OGの方々が多くいらっしゃるのも魅力的。
関西文系女子	良かった	ここ10年、世の中で大卒求人が一番多く、高卒求人が親世代の半分程になっているのが現実。また、生涯賃金も大卒の方が多く、将来家庭を持ちたいとしても、お互いが高卒では養って行く上で不自由になる可能性が大卒同士より多いから。以上が大学に進学して良かったと思う理由です。
関東理系男子	良かった	やはり、大学から、順序に卒業だけでなく、卒後の生活どうなるか。これは大学に入る前に考えたほうが良いと思う。大学のキャリアシステムを考えなければいけません
中国・四国文系女子	良かった	一般企業を志望し、就職活動していた際は選考が思うように進まず、進んでは落選の繰り返しで焦りと不安ばかりの日々で、「大学」という学歴が重荷に感じていた。しかし、専攻職にシフトを切り替えると、とんとん拍子に選考が進み、あれだけ苦労していたのが嘘のようにあっという間に内定を獲得することができた。この経験を通して、資格の大切さを改めて実感し、大学に進学してよかった。
九州文系男子	良かった	学歴フィルターは間違いなくある。無いと考える方がおかしい。書類や数度の面接だけで相手の全てを理解できるような人間がいるわけがない。人事をむやみに人格化している学生もいるが、相手も同じ人間。判断材料に「大学名」があるのは当たり前。
東海理系女子	良かった	考える時間が出来たのが大きかった。目標も見つかり、大学に進学したのは凄く良かった。
中国・四国文系女子	良かった	高校までは、何も考えずにただ勉強し、大学に入ることを考えていました。大学生活ではたくさんの経験をし、たくさんのことに刺激を受け、自分が何をしたいのか、具体的にわからなくなりました。しかし、自分を真剣に見つめるようになったことが、大学に入ってよかったことだと思っています。
東海文系女子	良かった	今でも知識不足、経験不足であると感じる部分があり、もっと経験を積んでいた方がよかったと思うのに、高卒時であれば今以上に視野が狭く、うやむやな就職活動をしていたと思う。その点では進学し大学内のみならずインターンシップ先やアルバイト先など多くの人と出会う機会を持てて良かった。
九州文系男子	良かった	最終学歴が大卒として残るから。
関西文系女子	良かった	四年間自由な時間があつたので、資格の取得などに力を入れられたから
関東文系男子	良かった	視野が広がり、大学で専攻したことが活かせる職業、それ以外の業界の研究ができ、将来について、じっくり考えられたので、良かった。
東北文系女子	良かった	資格が取れる専門学校が専門職に就けて、就職率も高いのでいいと思う。しかし「大卒」と言うだけで世間の目は違ふし、就職後の給与にも差があるから。
北海道文系女子	良かった	自主的に動く術や、プレゼンテーション能力はついたと思う。大学では授業でも「答え」だけでなく「自分の考え」を求められる。外部の人と積極的に接触する機会も増えるし、その時に「大学に通っているのだからしっかり話さなければ」という自己啓発的な考え方・姿勢もとるようになる。高校では経験できない幅広い交友と、4年間という時間が、より自分の価値観を鮮明にし、その価値観に基づいた判断力を養っていくのだと思う。
関東文系女子	良かった	自分の勉強したいことを思う存分、やることができ、そこから社会人として働く自分のイメージを描くことができました。同じように考える友人に多く出会えたこともメリットでした。また、社会に出る前の最終教育機関である点、教職員も就職活動に理解があり、アドバイスや支援を受けることができたので、大学に進学して良かったと思います。
東北文系女子	良かった	新卒は企業にとって、幹部候補とお聞きしましたのでそういったことを考えると、将来性があると思うからです。
九州文系女子	良かった	初任給などの面においてはもちろんですが、文系としては短大よりも受けられる企業の幅が広いと思います。また、4年間の期間があるのでいろいろなことにチャレンジできるので、企業へのアピールも作れます。
関東文系男子	良かった	生涯賃金が全然違うと思うから。
中国・四国文系女子	良かった	大学で高校の時になかった時間を使ってボランティアをすることができた。そのきっかけをくれたのは大学の先生だった。先生や友人に出会えたことで、考え方も変わったし、これからの人生に大きく影響する人に出会えた。大学の勉強は面白くなかったが、大学に行かなくなった方がよかったとは絶対に思わない。
関西文系女子	良かった	大学で中国語を専攻したことは、有利だったと思う。大学のブランドを企業の方は信頼しているみたいだから。集団面接の際、自分よりも偏差値の低い大学の子には、全く質問しない面接官もいたから。

属性	キャリアを考える上で大学進学は良かった？	理由
関東理系男子	良くなかった	私の場合、大学院進学は良くなかったと考えている。実際に就職活動をしてみて、学部卒と同等に扱ってもらえるのはいいが、大学院卒だからといって、有利には全くならず、むしろ学部卒よりも年を取った人間という扱いだっただよに感じた。就職活動がうまくいっていない今、別の進路を考えるにしても年齢が高いため、選択は慎重にならざるを得ない。学部卒でしっかり就職活動をして、進路をもっと真剣に考えるべきだった。
関東文系男子	良くなかった	4年間で自己形成には大きく役立った。だが、必ずしも大卒がいいわけではないと考えている。4年生となると卒業研究もあり就職に専念できる環境が大きく減ってしまう。就職活動が終わっても卒論を完成させないと卒業できずそれだけで留年をしてしまい企業に迷惑をかける。大学での就職活動は非常に難しいだろうと考えている。卒論が任意の学部もあるが、その分講義に時間をとられるのでやはり良いとは思わない。
北陸文系男子	良くなかった	キャリアとしての大学。しかし大学は本来一分野における研究を目指す者というのが前提なのではないか。この前提においては全てと合わないが大学自体、大学の本分を失っているのではないかと。確かに少子化の中に於いて学生の獲得は重要だがそれでは大学自体の意味が希薄になる。そしてそこから就職というキャリアを追求した大学に変わり大学自体が形骸化するのではないかと。
関西文系男子	良くなかった	このような氷河期なので大学に行って勉強した知識を直接活かすことができる仕事にほとんど就くことができません。ですから専門学校などに行き専門的な知識を身につけたほうが自分のやりたい仕事が出来ると思ったからです。
甲信越文系男子	良くなかった	どちらだと答えることは難しいが、キャリアという観点で考えた場合、強いて言えば良くなかったと思う。進学する前(現在もそうだが)は就職のことまで決めていなかったが、せめて地元を離れて生活するかどうかだけでも考えるべきだったと思った。地元を離れて生活する場合は、地元以外の就職をして良いという環境の大学に進学することが重要であったと思う。詳細の部分は無理にしても、地元か地元以外かを考える必要はあった。
甲信越理系男子	良くなかった	とんでもない額の学費を払い、学生にとってもとんでもない額の奨学金返済義務を背負い、出費と負債のことを考えたときにその対価に等しいだけの「学」を得られたわけではないので、選択すること、目的ありきの学習意欲の重さを身を以て思い知らされたことは重要な経験だと思うが、正直惜しかったなあと思います。
関東文系女子	良くなかった	やりたいことが決まって大学に入ったわけではないので企業を探すのも最初は多すぎてどうやって絞っていいかわからなかった。専門にいったその知識を身につけたほうが業界を絞れるのでいいと思った。
東海理系男子	良くなかった	企業は「人物」と言っているけれども結局求めるところは、学歴であったり成績である。例外として自分から話しかけられるような性格の人はどんな大学であっても簡単に内定をもらえてるように思う。それ以外の人は厳しい、というか無理だと思った。
関東文系女子	良くなかった	高卒で公務員になった方が金銭的にも時間的にも有意義に過ごせたと思うから。
関東文系女子	良くなかった	専門学校で知識を得る、あるいはダブルスクールで資格を得るなど、積極的に自分を売り込むことのできる「武器」を身につけていたほうが、面接でもアピールしやすく、履歴書にも書きやすい。大学生活をごく普通に送っているだけでは、他の学生との差別化がしづらく、胸を張ってアピールできるエピソードを見つけづらい。
北海道文系女子	良くなかった	専門学校の方が直接就職と関係していて、大学で就職とは関係のないことを無駄に学ぶよりいいと思う。
関東文系男子	良くなかった	大学の授業以外で就職において評価される部分が多くてイヤだ。そもそもこっちは忙しくてサークルなどやってられないのだよ。にも関わらず大学時代の学業成績など全く無視する企業が多いのは最低である。勉強をまじめにやる人間を雇わないこの国の企業の馬鹿さ加減が頭に来る。大学側も就活プランナーも正社員信仰が強くて最低である。とにかく派遣であれバイトであれ、一人でも多くの人間を職に就けるのが彼らの仕事ではないのか
関東文系男子	良くなかった	大学は志望校ではなかったし、4年間の学費は高い。企業の評判もあまりよくない大学だったし。学費はクラウンやベンツのCクラスやBMWの3シリーズの価格とそん色ない。クルマは10年以上乗れるし。